

実務経験のある教員等による授業科目一覧表

観光専門課程 ホスピタリティ学科2年コース

科目名	必選の別	ホテル専攻		ブライダル専攻		主たる授業方法
		年間授業時数	実務経験のある教員等による科目	年間授業時数	実務経験のある教員等による科目	
学びの基本	必	24		24		講義
日本の文化と社会	必	24		24		講義
ホスピタリティ産業の法律・倫理(世界観光倫理憲章)	必	24		24		講義
国際情勢	必	24		24		講義
基礎読解力・計算力	必	24		24		講義
ビジネス能力・文書Ⅰ	必	24	○	24	○	講義
ビジネス能力・文書Ⅱ	必	24	○	24	○	講義
ビジネスマナーⅠ	必	24	○	24	○	講義
ビジネスマナーⅡ	必	24	○	24	○	講義
コミュニケーションスキル	必	24	○	24	○	講義
PC実務Ⅰ	必	24		24		実習
PC実務Ⅱ	必	24		24		実習
PC実務Ⅲ	必	24		24		実習
PC実務Ⅳ	必	24		24		実習
インターネット入門	必	24		24		講義
就職筆記対策Ⅰ(国語)	必	12		12		講義
就職筆記対策Ⅱ(社会)	必	12		12		講義
就職筆記対策Ⅲ(数学)	必	12		12		講義
就職筆記対策Ⅳ(小論文)	必	12		12		講義
就職企業研究Ⅰ	必	24	○	24	○	講義
基礎英語Ⅰ	必	72		72		講義
基礎英語Ⅱ	必	72		72		講義
基礎英語Ⅲ	必	72		72		講義
基礎英語Ⅳ	必	72		72		講義
Oral EnglishⅠ	必	24		24		講義
Oral EnglishⅡ	必	24		24		講義
Oral EnglishⅢ	必	24		24		講義
Oral EnglishⅣ	必	24		24		講義
料飲サービス概論Ⅰ	必	24	○	24	○	講義
料飲サービス概論Ⅱ	必	24	○	24	○	講義
ホスピタリティレクチャーⅠ	必	24	○	24	○	講義
ホスピタリティレクチャーⅡ	必	24	○	24	○	講義
R&BサービスオペレーションⅠ	必	24	○	24	○	実習
R&BサービスオペレーションⅡ	必	24	○	24	○	実習
R&BサービスオペレーションⅢ	必	24	○	24	○	実習
R&BサービスオペレーションⅣ	必	24	○	24	○	実習
料理概論	必	24	○	24	○	講義
調理・製菓実習	必	48	○	48	○	実習
人事・開発概論Ⅰ	必	24	○	24	○	講義
人事・開発概論Ⅱ	必	24	○	24	○	講義
マーケティング基礎	必	24	○	24	○	講義
ホテル・ブライダル経営分析	必	24	○	24	○	講義
食文化概論	必	24		24		講義
食品衛生学	必	24		24		講義
ビバレッジ論Ⅰ	必	24	○	24	○	講義

観光専門課程 ホスピタリティ学科2年コース

科目名	必選の別	ホテル専攻		ブライダル専攻		主たる 授業方法
		年間授 業時数	実務経験のあ る教員等によ る科目	年間授 業時数	実務経験の ある教員等 による科目	
HRS試験対策Ⅰ	必	24	○	24	○	講義
ホテル総論Ⅰ	必	24	○			講義
ホテル総論Ⅱ	必	24	○			講義
ホテル総論Ⅲ	必	24	○			講義
総支配人論	必	24	○			講義
宿泊オペレーションⅠ(ロビーサービス)	必	24	○			実習
宿泊オペレーションⅡ(客室オペレーション)	必	24	○			実習
宿泊オペレーションⅢ(フロントサービス)	必	24	○			実習
国際儀礼	必	24				実習
Hospitality EnglishⅠ	必	24				講義
Hospitality EnglishⅡ	必	24				講義
ブライダル総論Ⅰ	必			24	○	講義
ブライダル総論Ⅱ	必			24	○	講義
ブライダルプレゼンテーションⅠ	必			24	○	実習
ブライダルプレゼンテーションⅡ	必			24	○	実習
ブライダルセールスⅠ	必			24	○	実習
ブライダルセールスⅡ	必			24	○	実習
ブライダルドレス	必			24	○	実習
ブライダルランニング・音響Ⅰ	必			24	○	実習
ブライダルランニング・音響Ⅱ	必			24	○	実習
ブライダルフラワー	必			24	○	実習
国内企業実習Ⅰ	必	225	○	225	○	実習
国内企業実習Ⅱ	必	225	○	225	○	実習
Hospitality EnglishⅢ	選	24		24		講義
Hospitality EnglishⅣ	選	24		24		講義
就職対策集中講座	選	24		24		講義
HRS試験対策Ⅱ	選	24		24		講義
TOEIC試験対策	選	24		24		講義
ブライダルコーディネート技能検定試験対策	選	24		24		講義
色彩検定試験対策	選	24		24		講義
実務経験のある教員による授業時数 合計		834	単位時間	1026	単位時間	

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科 2年コース プライダル専攻					開講学期	前期	開講年次	1 年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義	演習	実験・実習・実技	
授業科目名	学びの基本							必修 選択	必修
担当教員	西田 宗弘		高橋 信行		上門 星花	高木 かな子 永尾 賢		宮前 訓子 山口 祐子	
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり					

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

入学後の導入的な授業として、本校教育および職業教育への理解を深化させることを目的とする。具体的には、本校での学習を効果的にするための学習方法や生活習慣、ホスピタリティ人材として活躍するための倫理観やキャリアプランなどについて教授する。
オムニバス形式で、毎回内容の異なる授業を計12回行う。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ・本校の目指す学生像を新入生が共有し、本校で学ぶ意義を理解する。
- ・学習方法やマナーなど学生生活を送るうえで大切な内容を理解する。

(全角224文字)

評価項目	筆記	出席	レポート			
配点 (割合)	0	0	100			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	本校教育の特徴と職業教育 (西田)	この科目についての説明、中村国際ホテル専門学校の教育の特徴、職業教育について
2	進級・卒業基準 (上門)	進級ならびに卒業基準、検定ポイント制度
3	マナー (宮前)	挨拶、みだしなみ、食事マナー (ホスピタリティ産業に従事するためのマナー)
4	学習姿勢・効果的な学習方法 (永尾)	学びの姿勢 (学習目的、授業・予習・復習・授業参加・発言・発表) 勉強の方法 (ノートの取り方、データの具体的なリサーチ方法、レポートの書き方)
5	金銭管理 (外来講師 担当上門)	学生生活とお金について (仮想通貨、クレジットカード、金銭トラブルの避け方など)
6	メンタルケア (山口)	メンタルケアについて (カウンセリングの受け方など、カウンセラーを交えて)
7	企業実習 (高木)	・企業実習の意味合い (国内・海外の企業実習、アルバイトとの違い) ・企業実習の評価方法 ・履歴書作成方法
8	企業実習・就職活動準備 (高橋・高木)	自己分析
9	企業実習・就職活動準備 (高木・1年生担任)	履歴書作成
10	キャリアプラン (高橋)	・自己分析後のキャリアプラン計画 ・東京ホテル・ブライダル見学会の目的
11	ITリテラシー (永尾)	PC・携帯電話のリテラシー、SNSの活用方法 (法的規制、禁止事項など)
12	創業者の人生と精神 (西田)	中村ハル先生の生涯を通しての生き方に学ぶ (今後の人生を生きる指針として)

《テキスト》 (全角112文字)

各回の授業担当者が自作プリントを使用する。

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

・各回9点満点。ただし、第7～8回は2回の授業で1回の授業とみなし10点とする。この授業における出席点はない。欠課の学生には、各回担当者が課題を出す。

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名							必修選択	必修
担当教員	中村哲							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

ホスピタリティ産業に働く者の教養および必須の知識として日本の文化を理解する。特に日本の文化の特徴とその背景を、さまざまな文化の視点から学ぶ。

《授業の到達目標》（全角196文字）

- ①日本の文化の特徴の概要がわかる
- ②日本の食文化の特徴とその歴史的、地理的背景がわかる
- ③日本の宗教の概要と、宗教文化の特徴がわかる
- ④歌舞伎、浮世絵、陶磁器、祭などの日本の伝統文化の概要がわかる
- ⑤日本のOPカルチャーやスポーツ文化の特徴がわかる
- ⑥福岡や九州の文化の特徴と、その背景が理解できる

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	発言	ノート	クイズ	プレゼン
配点(割合)	45	0	12	10	33	10
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

毎回配布のプリント資料

《参考図書》（全角196文字）

無し

《授業時間外学習》（全角168文字）

特に無し

《備考》（全角84文字）

配点は110点満点。合計点数が100点を超える場合は最終成績は100点とする。出席点は0点とするが、実質的にはクイズ点（毎回3点満点）に含まれる。

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	(1) 導入授業 (2) 文化とは (3) 文化と観光	(1) ①授業の目的 ②授業の評価方法、注意点等 (2) この授業における「文化」の定義 (3) トリップアドバイザーの資料から
2	(4) 外国人から見た日本文化	留学生など、外国からの方々から見た日本文化を語ってもらう
3	(5) 日本の食文化1	①日本の食の海外での人気の現状 ②「日本の食」のこの授業における定義 ③日本の食の地理的背景
4	(5) 日本の食文化2	④日本の食の歴史的な背景
5	(5) 日本の食文化3	⑤日本の食と日本社会の関連性
6	(5) 日本の食文化4	⑥日本の食文化のまとめ
7	(6) 日本の宗教文化1	①日本の宗教および世界の宗教の概要
8	(6) 日本の宗教文化2	②仏教と文化・観光 ③神道と文化・観光
9	(7) 日本の伝統文化	①文化財について ②日本の代表的な伝統文化（歌舞伎、能、陶磁器、祭など）
10	(8) その他の主な日本の文化	①日本のPOPカルチャー ②日本のスポーツ文化
11	(9) 福岡・九州の文化	①福岡の文化 ②九州の文化
12	期末試験	

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ホスピタリティ産業の法律・倫理（世界観光倫理憲章）						必修選択	必修
担当教員	母里 隆之							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

①営利法人（株式会社）の仕組みをBS/PLの基礎から解説し、「会社の所有者」たる株主に関する理解と、日系・外資系の業界企業の特長がリンクすることを学ぶ。②「不動産の所有者」と運営の分離（MC）の法的な仕組みを学ぶ。③実務上問題となる業法・契約法・約款の具体的な適用事例を学ぶ。④国連世界観光機関（UNWTO）が普及を目指す世界観光倫理憲章に関する国内外の業界企業の取り組みを調べるワークショップを行う。

（全角196文字）

学生の就職先となる企業が日系と外資系とで企業風土が異なる理由を、営利法人の仕組み、株主による会社所有の仕組みから理解させる。ホテル業界で増えている不動産所有と運営の分離（MC）の法的仕組みも理解させる、また、ホテル・プライダル業界で法と倫理が問題となる具体的な場面を知り、業法や約款の仕組み、世界観光倫理憲章が求める規範を理解させる。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	レポート	小テスト		
配点（割合）	60	10	14	16		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	営利法人(株式会社)の理解とBS/PLの基礎	㈱帝国ホテルのBS/PLがEDINETから入手できる理由、資金調達から利益還元までのBS/PL上の流れを学び、株主による「会社の所有」を理解する。
2	日系/外資系の業界企業の特長と株主利益の関係	①所有と経営の分離(株式会社制度)、所有と運営の分離(MC等)、②日系企業の株主対策と、外資系企業の株主利益中心の企業風土の傾向を学ぶ。
3	国会が定める業法と、監督官庁が定める規則の関係	①業界を規制する「法律(業法)」の仕組み(民主主義、法治主義)、②憲法・条約・法律・条例・命令(政令・省令・告示・通達)の関係(法律による行政)
4	ホテル業の業法と約款、約款を読まないという特殊性	①ホテル業の業法(旅館業法、建築基準法、消防法、旅行業法等)と、旅館業法を踏まえたモデル宿泊約款、②約款を読まずに契約する特殊性を学ぶ。
5	プライダル業にとって重要な契約法と約款	①プライダル業に関わる特別法(消費者契約法等)、②消費者契約法を踏まえたプライダル業界の標準約款を学ぶ。
6	プライダルのお客様との紛争と約款（事例体験①）	挙式の費用が急激に膨らむことを本物の見積書に即して体験し、キャンセル時に約款のキャンセル料規定により高額なキャンセル料が発生することを体験する。
7	プライダルのお客様との紛争と約款（事例体験②）	プライダルの最大手企業2社で最高裁まで争われた事例を元に、キャンセル料のトラブルを防ぐための約款説明の方法を考える。
8	ホテルのお客様との紛争と宿泊約款（事例体験①）	本物のホテルの宿泊約款を元に、業法上、宿泊拒否ができる事由が極めて限定されていることの難しさについて、ドレスコード違反を事例として体験する。
9	ホテルのお客様との紛争と宿泊約款（事例体験②）	ホテル内レストランでは自由に「客を選べる」が、宿泊については「客を選べない」こと、「業法規制のない宿泊料設定により客を選ぶ」意義を学ぶ。
10	世界観光倫理憲章/SDGsに関する企業の取組み例①	憲章の精神を実現させたホテル・プライダル企業のSDGs取り組み事例を調べ、発表するワークショップ①
11	世界観光倫理憲章/SDGsに関する企業の取組み例②	憲章の精神を実現させたホテル・プライダル企業のSDGs取り組み事例を調べ、発表するワークショップ②
12	期末試験	各回の授業内容、小テスト内容、レポート内容から筆記の期末試験を実施する。試験後に試験の正解の解説講義を行う。

《テキスト》（全角112文字）

講師作成のレジュメを使用する。

《参考図書》（全角196文字）

EDINETから入手する(㈱帝国ホテルのBS/PL、e-govから入手する法令条文、プライダルのキャンセル料に関する「最大手企業の最高裁判例」・「注意を喚起している消費者庁パンフレット」、ホテル企業の宿泊約款やプライダル企業の契約約款等の参考資料を、講師から適宜配布する。

《授業時間外学習》（全角168文字）

レポートの作成・提出を授業時間外の課題として課す。

《備考》（全角84文字）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	国際情勢						必修 選択	必修
担当教員	西田宗弘							
実務経験のある教員 による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

海外からの観光客が増加する中、来日する各国の状況を理解することで、適切なサービスを行うことができる。
本授業では、各国の概要、文化、宗教、政治などの国際情勢全般について学ぶ。

《授業の到達目標》（全角196文字）

各国の概要、文化、宗教、政治などの国際情勢全般について、正しく理解する。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	発言			
配点 (割合)	70	10	20			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	オリエンテーション	講座の目的と評価方法 訪日外国人の動向
2	地政学とは	国通しの争いの背景
3	地政学とは	世界の経済（基軸通貨）
4	地政学とは	歴史、特に植民地政策
5	韓国	各国の歴史・政治・文化・習慣・通貨・嗜好
6	台湾・香港	各国の歴史・政治・文化・習慣・通貨・嗜好
7	中国	各国の歴史・政治・文化・習慣・通貨・嗜好
8	タイ・フィリピン・ベトナム	各国の歴史・政治・文化・習慣・通貨・嗜好
9	インドネシア・マレーシア シンガポール	各国の歴史・政治・文化・習慣・通貨・嗜好
10	H2 渡航先研究・発表	H2 渡航先の歴史・政治・文化・習慣・通貨・嗜好の発表（英語）
11	W2 選択国研究・発表	W2 授業で対象としていない国の歴史・政治・文化・習慣・通貨・嗜好の発表（英語）
12	期末テスト	

《テキスト》（全角112文字）

今が見えてくる世界の国図鑑

《参考図書》（全角196文字）

なし

《授業時間外学習（全角168文字）

授業内容の復習を行う。

《備考》（全角84文字）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1 年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎読解力・計算力						必修選択	必修
担当教員	鳥居千鶴子		西田宗弘					
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

＜基礎読解力＞ ①読解力とは何かを知り、効果的に社会に参加するために書かれた文章を理解し、利用し熟考する能力を培う。 ②理論を知り演習を重ねる。
＜計算力＞ 統計やデータ分析の基礎知識（データ収集ならびに表やグラフ、確率に関する基本的な知識）

《授業の到達目標》（全角196文字）

＜基礎読解力＞ 読解力の向上や社会人として必要と想定される統計の基本を身に付ける。・文章を正確に読み内容を理解する。・内容を簡潔に要約する。・時間内に読み終える。・接続詞に着目する。・文章の要点を自分の言葉で理解し表現（発信）する。
＜計算力＞ マクロデータの種類を理解し、表やグラフの読み取りができるようになる。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	基礎読解力	計算力	出席			
配点 (割合)	4 5	4 5	1 0			
評価基準	評価項目の合計が6 0 点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

プリント

《参考図書》（全角196文字）

なし

《授業時間外学習》（全角168文字）

学習内容の復習を行う。

《備考》（全角84文字）

--

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	計算力（西田） 授業導入	①授業の目的および採点方法 ②身近な統計データでのディスカッション
2	計算力（西田） データ収集方法	①マクロデータの種類（国勢調査、省庁データ、業界団体データ等） ②表やグラフの種類（ヒストグラム、分布図、クロス集計等）
3	計算力（西田） 統計の基本	統計データの基本（最大・最小値、中央値、平均値）
4	計算力（西田） データの読み方・議論Ⅰ	具体的なデータから議論を行う
5	計算力（西田） データの読み方・議論Ⅱ	具体的なデータから議論を行う
6	計算力（西田） 試験	
7	基礎読解力（鳥居） 授業導入	①授業概要の説明 ②なぜ読解力が必要か、読解力の向上が及ぼす影響について
8	基礎読解力（鳥居） 語彙力（演習）	語彙力を高めるとともに論理的思考力が増強される
9	基礎読解力（鳥居） 要約力（演習）	要約することを学び、自分の言葉で言い換え、それを発信する
10	基礎読解力（鳥居） 解釈力（演習）	接続詞に着目し、解釈力を高める
11	基礎読解力（鳥居） 速読力（演習）	速読力を鍛える
12	基礎読解力（鳥居） 読解力	仮のテストで読解力をみる

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ビジネス能力・文書Ⅰ						必修選択	必修
担当教員	鳥居 千鶴子		宮前訓子					
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

<ビジネス文書>
ビジネス文章の作成に際し必要な硬筆の基礎を学ばせ、楷書や行書の書き方を知らせる。
<ビジネス能力>
●ビジネス場面における基礎知識を習得し、仕事に対する心構えを磨くことを目的とする。特に仕事場面において習得活用する必要がある、ビジネス文書の知識と作成方法を習得する。
●令和6年1月に実施予定の『ビジネス能力検定3級』に合格する

《授業の到達目標》（全角196文字）

<ビジネス文書>(1)美しく整った文字を早く書ける。(2)ビジネス文章の諸書式を知り、作成できる。(3)草書体の漢字を読めるようにする。(4)目的に応じた文書が作成できるように図る。
● 社会人として知っておくべき用語を理解し活用できる。
● 仕事場面で重要な8つの意識について理解し説明できる。
● 仕事場面での習慣やマナーを身につけ実践できる。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席			態度	提出物
配点(割合)		10			20	70
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

ビジネス能力3級テキスト
ビジネス能力3級問題集

《参考図書》（全角196文字）

「ワークで学ぶ ビジネスマナー」(西文社)
「秘書検定3級実問題集」(実務技能検定協会)

《授業時間外学習》（全角168文字）

学校から配布される文書の作りをチェックする。
『ビジネス能力3級テキスト』のビジネス文書の項目に関して授業前1時間読んでおく。

《備考》（全角84文字）

学校行事や検定の日程により学習の順序や内容を変更することがあります。

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	硬筆への導入	硬筆の必要性・用具について・執筆法・検定の内容の説明
2	楷書の書き方	摸書・臨書についての説明・楷書の字形の取り方
3	行書の書き方	行書の書き方・筆順の重要性を確認させる
4	縦書き・横書きの書き方	縦書きの文の漢字は行書・横書きの漢字は楷書で書く際の留意点 特に行頭行尾をそろえることに注意させる
5	理論問題の説明	文字を書く上で必要な部首・筆順・行草書体・漢字の書き取りの説明
6	葉書表書きの書き方	行の中心に気を付けて、文字の配置・文字に大小をつけての書き方
7	ポスターの書き方	ポスター作製上の割り付けの仕方及び字の大きさの変化のつけ方を習得させる
8	速書きの説明	メモ書きを速く美しく書く練習
9	硬筆書写検定	硬筆書写検定を受験する
10	ビジネス文書①	ビジネス文書の基礎知識
11	ビジネス文書②	ビジネス文書の種類と書き方
12	ビジネス文書③	ビジネス文書の読みこなしと新聞の読み方

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ビジネス能力・文書Ⅱ						必修選択	必修
担当教員	宮前訓子							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

ビジネス場面における基礎知識を習得し、仕事に対する心構えを磨くことを目的とする。12月に実施されるビジネス能力検定3級に合格する実力を身につける。

《授業の到達目標》（全角196文字）

- ビジネス用語の理解し活用することができる。
- ビジネス文書の基礎を理解し作成することができる。
- 統計データから必要な情報を読み取り説明することができる。
- 新聞等の長文からその趣旨を理解し、重要事項を提示できる。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席			平常点	
配点(割合)	70	10			20	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

ビジネス能力3級テキスト
ビジネス能力3級問題集

《参考図書》（全角196文字）

「ワークで学ぶ ビジネスマナー」(西文社)
「秘書検定3級実問題集」(実務技能検定協会)
日本経済新聞

《授業時間外学習》（全角168文字）

ニュースや新聞から経済情報に関心を持つ。
(1日5分)
身近なグラフや表に関心を持つ。

《備考》（全角84文字）

学校行事や検定の日程により授業順序や内容が変わることがあります。

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	キャリアと仕事	仕事をする上で気にするべきことを知る
2	仕事の基礎（8つの意識）	基礎となる8つの意識を学び、実習場面で考える
3	仕事とコミュニケーション	仕事上のコミュニケーションの取り方と配慮を学ぶ
4	指示の受け方とホウレンソウ	指示の受け方と報告連絡相談の大切さを学ぶ
5	仕事の取り組み方①	ビジネスマナーの復習と仕事の基礎知識
6	統計データの読み方まとめ方	表・グラフの基礎知識
7	情報収集と日本経済	メディアの活用方法と日本経済の基本構造
8	ビジネス能力過去問題①	過去問題を解くことで知識の定着と応用力を磨く
9	ビジネス能力過去問題②	過去問題を解くことで知識の定着と応用力を磨く
10	ビジネス能力過去問題③	過去問題を解くことで知識の定着と応用力を磨く
11	ビジネス能力過去問題④	過去問題を解くことで知識の定着と応用力を磨く
12	まとめと期末試験	まとめと期末試験

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ビジネスマナーⅠ						必修選択	必修
担当教員	宮前訓子							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

- 接遇5原則（身だしなみ・挨拶・表情・態度・言葉遣い）を理解したうえで自分自身のチェックポイントを知る。
- 他者に不快を与える行為がどのようなものかを学んだうえで、どのように振舞えば相手に良い印象を持たれるかを考え、行動する力を身につける。
- 秘書技能検定対策（設問に対する答えを選択する力を身につける）

《授業の到達目標》（全角196文字）

- 接遇5原則にのっとり自身の第一印象を整えることができる。
- 実習で活用すべき職業人としてマナーを習得する。
- 接遇マナーの注意点を言葉で説明することができる。
- 検定用語を学び活用することができる。
- 秘書技能検定3級に合格する力を身につける。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席			平常点	
配点(割合)	60	10			30	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業案内	この授業の目的とマナーのポイントを知る
2	ビジネスパーソンとマナー	ビジネスマナーの必要性和顧客満足
3	自己表現は大切	自分という資産を知りよりよく表現する方法を学ぶ
4	ビジネスの言葉遣い	仕事をする上で大切な話し方を身につける
5	ビジネスの会話	仕事をする上で必要な表現方法を知る
6	受付対応のマナー	お客様を不快にさせない振る舞いを学ぶ
7	紹介・名刺のマナー	人脈を広げる手段とまた会いたい人になる
8	訪問のマナー	会社を訪問する場合の気遣いを学ぶ
9	お茶のおもてなし	おいしいお茶の入れ方を学ぶ
10	ビジネス電話のマナー①	感じの良い電話の受け方を身につける
11	ビジネス電話のマナー②	感じの良い電話のかけ方を身につける
12	まとめと期末試験	ビジネスマナー試験

《テキスト》（全角112文字）

「ワークで学ぶ ビジネスマナー」（西文社）
「秘書検定3級実問題集」（実務技能検定協会）

《参考図書》（全角196文字）

ビジネス能力3級テキスト
ビジネス能力3級問題集

《授業時間外学習》（全角168文字）

新聞・ネットニュースで社会の動き・経済をチェックする。（1日5分）
誰かに伝える。（1日2分）

《備考》（全角84文字）

学校行事や検定の日程により授業順序や内容を変更することがあります。

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ビジネスマナーⅡ						必修選択	必修
担当教員	宮前訓子							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

- 冠婚葬祭の基本を理解したうえで、各宗派や行事に対しての好ましい振舞いを理解し実技できるようにする。
- 秘書検定試験の解き方と解答法を学ぶ。
- 秘書技能検定対策（設問に答えを選択する力を身につける）

《授業の到達目標》（全角196文字）

- 接遇5原則にのっとり自身の第一印象を整えることができる。
- 実習で活用すべき職業人としてマナーを習得する。
- 接遇マナーの注意点を言葉で説明することができる。
- 検定用語を学び活用することができる。
- 秘書技能検定3級に合格する力を身につける。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席			平常点	
配点(割合)	60	10			30	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

「ワークで学ぶ ビジネスマナー」(西文社)
「秘書検定3級実問題集」(実務技能検定協会)

《参考図書》（全角196文字）

ビジネス能力3級テキスト
ビジネス能力3級問題集

《授業時間外学習》（全角168文字）

新聞・ネットニュースで時事ニュースを必ず読む。(1日5分)
可能であれば誰かに伝える。(1日2分)

《備考》（全角84文字）

学校行事や検定の日程により授業順序や内容を変更することがあります。

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	交際のマナー	冠婚葬祭等のマナー
2	ビジネス文書のマナー	ビジネス文書の基礎知識
3	秘書としての資質①	上司・お客様などをサポートするための考え方
4	秘書としての資質②	秘書技能検定周辺情報（郵便・文具）
5	秘書検定模擬試験①	過去問題を解く
6	秘書検定模擬試験②	過去問題を解く
7	秘書検定模擬試験③	過去問題を解く
8	秘書検定模擬試験④	過去問題を解く
9	秘書検定模擬試験⑤	過去問題を解く
10	ビジネス能力模擬試験	ビジネス能力過去問題を解く
11	就職対策	ビジネスマナーを就職対策に生かす
12	まとめと期末試験	この授業のまとめと期末試験

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	コミュニケーションスキル						必修選択	必修
担当教員	宮前訓子							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

コミュニケーションの重要性を学ぶとともに、仕事場面へつながる方法を習得する。これまでの他者とのコミュニケーション場面において、改善できたことを振り返り、今後自分が望む結果が得られるようなコミュニケーションに改善できるようになる。就職活動で必要となる、自己PRや質疑応答の仕方を面接官とのやり取りを想定して学習する。

《授業の到達目標》（全角196文字）

相手の目線に立ちより良い人間関係を作るための手段を考える。実習現場やアルバイト先での人間関係構築に役立つ考え方・技法を身につける。最終的には就職活動で活用できるコミュニケーション能力を体得する。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	実技	出席			平常点	
配点(割合)	40	10			50	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	コミュニケーションスキル	コミュニケーションスキルとは 就職面接対策①
2	話をするスキル	わかりやすい説明（ホールパート法） 就職面接対策②
3	話をするスキル	わかりやすい説明（PREP法） 就職面接対策③
4	理解を深めるスキル	質問する・確認する
5	①非言語コミュニケーション	非言語コミュニケーションを意識する
6	②話を聞くためのスキル	人の話を聞く態度・技法を習得
7	提案・説得のスキル	プレゼンテーション
8	プレゼンテーション技法	協力してプレゼンテーションする
9	プレゼンテーション①	実技テスト
10	プレゼンテーション②	実技テスト
11	まとめ	この授業のまとめ
12	期末試験	1. 期末試験

《テキスト》（全角112文字）

講師オリジナルプリント

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

この授業時間以外にも、習得したコミュニケーションスキルを活用することを推奨する。特に就職活動場面において、積極活用することで自分を正しく理解してもらえることにつながり、採用の可能性が高まる。

《備考》（全角84文字）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験 実習 ・実技		
授業科目名	PC実務 I						必修 選択	必修
担当教員	永尾 賢							
実務経験のある教員 による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

・パソコンの基本操作及びWordの基本操作の習得（文書の仕様、表作成、印刷設定）と現代の職業人に求められるITリテラシーを身に付ける。
・コンピュータサービス技能評価試験(CS検定)3級に合格できる技術を学ぶ。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

・Wordを使用し、ビジネス文書の作成ができるようになる。
・10分間で350文字以上の入力ができるようになる。
・CS検定3級の合格レベルのスキルを身に着ける。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	実技	出席			態度	課題
配点 (割合)	60	10			10	20
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

・よくわかるMicrosoft Word2021基礎 (FOM出版)
・コンピュータサービス技能評価試験 ワープロ部門
3級 テキスト&問題集

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

毎回、前回の復習と入力速度の計測を実施する。

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Word 2019 演習 1	1. 導入（ビジネスシーンにおけるWordの必要性と授業目標） 2. マウス・キーボードの操作、保存
2	Word 2019 演習 2	1. ひらがな、カタカナ、英数字、長音、拗音、促音、記号の入力 2. ファンクションキーによる変換
3	Word 2019 演習 3	1. 前回の復習 2. ページ設定、文字の書式設定、インデント、禁則処理
4	Word 2019 演習 4	1. 前回の復習 2. 頭語、時候の挨拶、「書類送付の案内」文書の作成
5	Word 2019 演習 5	1. 前回の復習 2. 表の挿入、表内の文字入力、罫線、塗りつぶし、列幅調整
6	Word 2019 演習 6	1. 前回の復習 2. CS検定 問題演習
7	Word 2019 演習 7	1. 前回の復習 2. CS検定 問題演習
8	Word 2019 演習 8	1. 前回の復習 2. CS検定 問題演習
9	Word 2019 演習 9	1. 前回の復習 2. CS検定 問題演習
10	Word 2019 演習 10	1. 前回の復習 2. CS検定 問題演習
11	Word 2019 演習 11	1. 前回の復習 2. CS検定 問題演習
12	期末試験、解説	1. 期末試験 2. 試験の解説

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験 実習 ・実技		
授業科目名	PC実務Ⅱ						必修選択	必修
担当教員	永尾 賢							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

Wordの応用的操作を学び、複雑な文書を作成できるスキルを学ぶ。
コンピュータサービス技能評価試験(CS検定)に合格できる技術を学ぶ。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ・Wordを使用し、複雑なビジネス文書の作成ができるようになる。
- ・10分間で450文字以上の入力ができるようになる。
- ・CS検定2級の合格レベルのスキルを身に着ける。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	実技	出席			態度	課題
配点(割合)	60	10			10	20
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

- ・よくわかるMicrosoft Word2019基礎 (FOM出版)
- ・コンピュータサービス技能評価試験 ワープロ部門 2級 テキスト&問題集

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

毎回、前回の復習と入力速度の計測を実施する。

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Word 2019 演習 12	1. CS検定 説明 2. CS検定 問題演習
2	Word 2019 演習 13	1. CS検定 問題演習
3	Word 2019 演習 14	1. CS検定 問題演習
4	Word 2019 演習 15	1. CS検定 問題演習
5	Word 2019 演習 16	1. CS検定 問題演習
6	Word 2019 演習 17	1. CS検定 問題演習
7	Word 2019 演習 18	1. CS検定 問題演習
8	Word 2019 演習 19	1. CS検定 問題演習
9	Word 2019 演習 20	1. CS検定 問題演習
10	Word 2019 演習 21	1. CS検定 問題演習
11	Word 2019 演習 22	1. CS検定 問題演習
12	期末試験、解説	1. 期末試験 2. 試験の解説

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験 実習 ・実技		
授業科目名	PC実務Ⅲ						必修選択	必修
担当教員	永尾 賢							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

・Excelの基本操作の習得（表作成、罫線、グラフ、印刷設定、データ処理）と現代の職業人に求められるITリテラシーを身に付ける。また、ビジネスシーンにおけるデータの見せ方について、最適な手法を自身で考え実践できる力を養う
・コンピュータサービス技能評価試験（CS検定）3級に合格できる技術を学ぶ。

《授業の到達目標》（全角196文字）

・表作成、罫線、グラフ、印刷設定、データ処理の基本操作が使用できること。また、ビジネスシーンにおける様々なフォームを作成でき、ITリテラシーを身に付けること。
・CS検定3級の合格レベルのスキルを身に着ける。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	実技	出席			態度	課題
配点(割合)	60	10			10	20
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

Excel2021クイックマスター 基本編（株式会社ウイネット）
コンピュータサービス技能評価試験 表計算部門3級 テキスト&問題集

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

毎回、前回の復習と入力速度の計測を実施する。

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	Excel 演習 1	1. 導入（ビジネスシーンにおけるExcelの必要性と授業目標） 2. 画面構成、データ入力（定量データ、定性データ）、保存
2	Excel 演習 2	1. 前回の復習 2. 表の作成、計算式による値の算出（合計、割合）
3	Excel 演習 3	1. 前回の復習 2. 表の体裁を整える機能（罫線、フォント、配置、塗りつぶしなど）
4	Excel 演習 4	1. 前回の復習 2. 合計、平均、最大、最小、カウント
5	Excel 演習 5	1. 前回の復習 2. 順位、四捨五入、切り上げ、切り捨て、日付
6	Excel 演習 6	1. 前回の復習 2. 条件分岐、条件分岐（論理関数付き）
7	Excel 演習 7	1. 前回の復習 2. 棒グラフ、円グラフ、折れ線グラフ
8	Excel 演習 8	1. 前回の復習 2. CS検定 演習
9	Excel 演習 9	1. 前回の復習 2. CS検定 演習
10	Excel 演習 10	1. 前回の復習 2. CS検定 演習
11	Excel 演習 11	1. 前回の復習 2. CS検定 演習
12	期末試験	1. 期末試験 2. 前期の復習

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験 実習 ・実技		
授業科目名	PC実務IV						必修選択	必修
担当教員	永尾 賢							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

・Excelの基本操作の習得（表作成、罫線、グラフ、印刷設定、データ処理）と現代の職業人に求められるITリテラシーを身に付ける。また、ビジネスシーンにおけるデータの見せ方について、最適な手法を自身で考え実践できる力を養う
・コンピュータサービス技能評価試験(CS検定)2級に合格できる技術を学ぶ。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

・表作成、罫線、グラフ、印刷設定、データ処理の基本操作が使用できること。また、ビジネスシーンにおける様々なフォームを作成でき、ITリテラシーを身に付けること。
・CS検定2級の合格レベルのスキルを身に着ける。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	実技	出席			態度	課題
配点(割合)	60	10			10	20
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

コンピュータサービス技能評価試験 表計算部門2級 テキスト&問題集

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

毎回、前回の復習と入力速度の計測を実施する。

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Excel 演習 12	1. CS検定概要説明 2. テキスト練習問題
2	Excel 演習 13	1. テキスト練習問題
3	Excel 演習 14	1. テキスト練習問題
4	Excel 演習 15	1. テキスト練習問題
5	Excel 演習 16	1. テキスト練習問題 2. CS検定演習
6	Excel 演習 17	1. テキスト練習問題 2. CS検定演習
7	Excel 演習 18	1. テキスト練習問題 2. CS検定演習
8	Excel 演習 19	1. CS検定演習
9	Excel 演習 20	1. CS検定演習
10	Excel 演習 21	1. CS検定演習
11	Excel 演習 22	1. CS検定演習
12	期末試験	1. 期末試験 2. 前期の復習

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	インターネット入門						必修選択	必修
担当教員	永尾 賢							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

DX時代では、Word・Excelなどのアプリケーションが使用できるだけでなく、パソコンの基礎知識や、インターネット、ネットワークなど幅広い知識が求められる。
便利ではあるが、正しく利用していくために、情報セキュリティの知識が必要である。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

DX時代におけるICTリテラシーの習得。
パソコンの基礎知識を理解した上で、インターネットのしくみ、利用する上での情報セキュリティの知識を身に付ける。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	発言	小テスト	態度	
配点(割合)	50	10	10	20	10	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	オリエンテーション	1. オリエンテーション 2. ハードウェア
2	ハードウェア	1. ハードウェア
3	ソフトウェア	1. ソフトウェア
4	オペレーションシステム	1. オペレーションシステム 2. ネットワーク
5	ネットワーク	1. ネットワーク 2. ICTの活用
6	ICTの活用	1. ICTの活用 2. ICTと社会
7	小テスト	1. 前半の復習問題
8	情報セキュリティ	1. 情報セキュリティの概要 2. ビジネスユース
9	ユーザーセキュリティ	1. ビジネスユース 2. パーソナルユース
10	関連法規	1. 関連法令 2. 関連用語
11	インターネット	1. アプリケーションとインターネット
12	期末試験	1. 期末試験

《テキスト》 (全角112文字)

コンピュータサービス技能評価試験 表計算部門2級 テキスト&問題集

《参考図書》 (全角196文字)

・コンピュータサービス技能評価試験 情報セキュリティ部門 テキスト&問題集
・よくわかる DX時代のICTリテラシー(FOM出版)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	就職筆記対策Ⅰ(国語)						必修選択	必修
担当教員	鳥居 千鶴子		永尾 賢					
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容(授業科目の概要)》 (全角196文字)

・就職試験の筆記試験対策授業として、中学高校で学ぶ基礎知識の復習をする。
・ホスピタリティ企業で採用されている試験内容を学ぶことで、就職試験の筆記試験に対する意識を高める

《授業の到達目標》 (全角196文字)

・各教科の基礎的な知識の習得と実社会で適用できる知識を学ぶ。
・各教科の基礎的な知識の習得と各科目の最後の授業で課せられるテストで高い得点をとれるようにする。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席				
配点(割合)	90	10				
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

自作プリント

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画(授業の回数やスケジュール)》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入	・Myトレーニングの説明 ・実力テストの実施
2	【国語】正確な漢字	間違いやすい漢字
3	【国語】慣用句	慣用句、漢字
4	【国語】ことわざ、四字熟語	ことわざ、四字熟語
5	【国語】対義語、同音異語、同訓異字	対義語、同音異語、同訓異字
6	【国語】まとめ	漢字、ことわざ、慣用語の総復習
7		
8		
9		
10		
11		
12		

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	就職筆記対策Ⅱ（社会）						必修選択	必修
担当教員	荒木 礼子							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）
・就職試験の筆記試験対策授業として、中学高校で学ぶ基礎知識の復習をする。
・ホスピタリティ企業で採用されている試験内容を学ぶことで、就職試験の筆記試験に対する意識を高める。

《授業の到達目標》（全角196文字）
・各教科の基礎的な知識の習得と実社会で適用できる知識を学ぶ。
・現実社会の諸課題から主題や問いを設定し、探究する学習
・各教科の基礎的な知識の習得と各科目の最後の授業で課せられるテストで高い得点をとれるようにする。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）						
評価項目	筆記	出席	レポート	発表		
配点(割合)	50	10	25	15		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	【社会】時事問題①	時事問題
2	【社会】時事問題②	時事問題
3	【社会】時事問題③	時事問題
4	【社会】時事問題④	時事問題
5	【社会】時事問題⑤	時事問題
6	【社会】総復習100題	学習の総まとめとしてテスト
7		
8		
9		
10		
11		
12		

《テキスト》（全角112文字）
自作プリント

《参考図書》（全角196文字）
時事に関する参考書

《授業時間外学習》（全角168文字）
テーマに沿った、問いを立て、見方・考え方を論理的にまとめ、解説を作成し、解答に導く流れをスライドにする。

《備考》（全角84文字）
発表時間内に収まるように、発表練習をする。

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1	H1			授業の方法	講義・演習	実験・実習・実技	
授業科目名	就職筆記対策Ⅲ（数学）						必修選択	必須
担当教員	荒木 礼子							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）
・就職試験の筆記試験対策授業として、中学高校で学ぶ数学の復習をする。
・ホスピタリティ企業で採用されている試験内容を学ぶことで、就職試験の筆記試験でのより高い得点の獲得を目指す。

《授業の到達目標》（全角196文字）
ここ数年でホスピタリティ企業の就職試験に出題された数学問題が理解でき、より高得点を獲得する。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）						
評価項目	筆記	出席	小テスト			
配点(割合)	46	10	44			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	【数学】授業について ①計算の基礎	※授業について (1)四則演算 (2)四則逆算 (3)パーセント、割合
2	【数学】②文章題(1)	※前回の復習クイズ (4)割引計算 (5)連立1次方程式 (6)損益算 (7)鶴亀算
3	【数学】③文章題(2)	※前回の復習クイズ (8)虫食い算、覆面算 (9)速さ、時間、道のり (10)旅人算 (11)通過算
4	【数学】④文章題(3)	※前回の復習クイズ (12)年齢算 (13)仕事算 (14)濃度の問題 (15)因数分解 (16)2次方程式
5	【数学】⑤図形問題と集合 まとめの総合問題	※前回の復習クイズ 形問題 (21)集合 (17)1次関数 (18)数列 (19)確率 (20)図
6	【数学】まとめの総合問題	※前回の復習クイズ ※まとめの総合問題
7		
8		
9		
10		
11		
12		

《テキスト》（全角112文字）
自作プリント

《参考図書》（全角196文字）
なし

《授業時間外学習》（全角168文字）
【数学】予習・復習を毎回自学する。予習テスト・復習テスト・確認テストに備えてください。

《備考》（全角84文字）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	就職筆記対策Ⅳ（小論文）						必修選択	必修
担当教員	鳥居 千鶴子							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 （全角196文字）
・就職試験の筆記試験対策授業として、中学高校で学ぶ基礎知識の復習をする。 ・ホスピタリティ企業で採用されている試験内容を学ぶことで、就職試験の筆記試験でのより高い得点の獲得を目指す。

《授業の到達目標》 （全角196文字）
・各教科の基礎的な知識の習得と実社会で適用できる知識を学ぶ。 【小論文】日常使っている言葉と比較し、論文としての書き言葉を知る。問題を多面的にとらえ、自分の立場から意見を主張する。

《成績評価の方法・基準》					(全角224文字)	
評価項目		出席			小論文	
配点 (割合)		10			90	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》			
週	テーマ（全角22文字）	学習内容など	（全角78文字）
1	【小論文】小論文と作文の違い	・小論文と作文や感想との相違 「今まで頑張ったこと」（縦書き800字・テーマ考察）	
2	【小論文】本論の書き方1	・反論容認型「漫画が及ぼす影響」「情報化社会」（縦書き800字） ・話し言葉と書き言葉、ら抜き言葉	
3	【小論文】本論の書き方2	・事例考察型「コンビニが増えてきたのはなぜか」「外国語を学ぶ意義」（縦書き800字） ・言葉の誤用、副詞の呼応を含む口語文法の復習	
4	【小論文】本論の書き方3	・重点先行型「インターネットの普及」「余暇の効用」（縦書き800字） ・日本の伝統文化、異文化への対応	
5	【小論文】本論を書く	パターンを選び駆使して、予想される課題に沿って小論文を書く。（縦書き800字）	
6	【小論文】本論を書く	・「私の目指すホテルスタッフ・プライダルスタッフ」（横書き801字） ・日本の伝統文化、異文化への対応	
7			
8			
9			
10			
11			
12			

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1	H1			授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	就職企業研究Ⅰ						必修選択	必修
担当教員	高木							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

学生が自分に適した企業を選定できるよう、まずは自己分析を行い自身の強みを理解し、企業研究に必要なスキルを学び、実際の企業を知る機会を提供します。業界・企業の分析を通して、学生が自分の強みや価値観に合った企業選びをするための基盤を作り、志望動機や面接準備を行います。

《授業の到達目標》（全角196文字）

学生が業界や企業の特徴を理解し、就職活動に向けての準備を整えることを目的としています。企業の文化や採用情報を学ぶことで、自分に適した企業を選び、志望動機や面接対策を行います。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	レポート	出席	発言	発表		
配点 (割合)	50	10	30	10		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

プリント

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	オリエンテーション	①授業の目的および採点方法 ②今後のスケジュール ③評価について
2	就活について	就職活動の流れを理解し、計画的に準備できるようにする
3	企業研究①	企業研究の基本・選び方
4	企業研究②	業界・キャリアの理解
5	業界理解	先輩講話
6	自己分析	SWOT分析・5W1H
7	エントリーシート作成	志望動機の記入方法
8	会社説明会	ホスピタリティ業界企業
9	会社説明会	ホスピタリティ業界企業
10	面接対策①	ロールプレイング
11	面接対策②	ロールプレイング
12	総括	就活に向けて抱負発表

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語 I (A)						必修選択	必修
担当教員	森田瑠香							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）
英語の基礎力を強化しながら、英検2級の合格、そしてTOEICのスコアアップするための授業です。前期はリスニングを中心に進め、スラッシュリーディングのトレーニングを開始します。

《授業の到達目標》（全角196文字）
英検2級、TOEICのリスニング問題に正解できる・スラッシュリーディングを身につける☑
☑
☑
☑
☑

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）						
評価項目	筆記	出席	小テスト		単語テスト	
配点(割合)	60	10	10		20	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）
プリントのみ

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）
授業内で説明（復習メイン）

《備考》（全角84文字）

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》		
週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	Introduction	前期授業内容の説明、ゴールの設定
2	英検リスニング問題 1	穴埋めディクテーション、音読、シャドーイング＋語句・文法の解説
3	英検リスニング問題 2	穴埋めディクテーション、音読、シャドーイング＋語句・文法の解説
4	英検リスニング問題 3	穴埋めディクテーション、音読、シャドーイング＋語句・文法の解説
5	英検長文問題 1	スラッシュリーディングについて
6	英検長文問題 2	スラッシュリーディング、語句・文法の確認＋リスニング
7	英検長文問題 3	スラッシュリーディング、語句・文法の確認＋リスニング
8	TOEICリスニング問題 1	ディクテーション、音読、シャドーイング＋語句・文法の解説
9	TOEICリスニング問題 2	ディクテーション、音読、シャドーイング＋語句・文法の解説
10	TOEICリスニング問題 3	ディクテーション、音読、シャドーイング＋語句・文法の解説
11	TOEICリスニング問題 4	ディクテーション、音読、シャドーイング＋語句・文法の解説
12	期末試験	期末試験（リスニング＋筆記）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語 I (B)						必修選択	必修
担当教員	岩本 久美							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)
伝わる英語発音と英文法を習得する。また、英語ニュース教材や問題集などを活用し、英語を聞く（リスニング）、話す（スピーキング）、読む（リーディング）、書く（ライティング）の4技能をバランスよく身につける。講師の講義だけではなく、学生が主体的かつ積極的に活動し、発言できる授業を展開し、理解を深める。

《授業の到達目標》 (全角196文字)
仕事で役立つ実用的な英語力の習得を目指し、身につけた英語をアウトプットできるようにする。また、CEFR A2レベル、英検3級～準2級レベルの英文を理解し、正確な英作文が書けるようになるとともに、明瞭発音でスピーチができる力を養うことを目標とする。

《成績評価の方法・基準》					(全角224文字)	
評価項目	筆記	出席	小テスト	ノート		
配点 (割合)	60	10	20	10		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)
まるまる反復英文法総復習基礎（三省堂） ライティング問題集「Eメール返信、意見論述、要約」 単語帳

《参考図書》 (全角196文字)
英検過去6回全問題集（旺文社） アクティブフォニックス（mpi）

《授業時間外学習》 (全角168文字)
英検ライティング課題 英語音読

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》		
週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	Introduction	英語レベルチェック、自己紹介、授業の目標と学習方法について説明。
2	英語の正しい発音の習得	フォニックスルールに基づいた発音練習を行う。単語テスト。
3	英語の正しい発音の習得	フォニックスルールに基づいた発音練習、リンキング、リダクションなどのトレーニングを行う。単語テスト。
4	基本文法の習得 英検対策、ニュース	英文法（時制）、英検対策（リーディング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
5	基本文法の習得 英検対策、ニュース	英文法（助動詞、態）、英検対策（リスニング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
6	基本文法の習得 英検対策、ニュース	英文法（不定詞、動名詞、分詞）、英検対策（ライティング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
7	基本文法の習得 英検対策、ニュース	英文法（冠詞、関係代名詞）、英検対策（ライティング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
8	基本文法の習得 英検対策、ニュース	英文法（比較級、接続詞）、英検対策（ライティング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
9	基本文法の習得 英検対策、ニュース	英文法（仮定法、前置詞）、英検対策（リーディング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
10	基本文法の習得 英検対策、ニュース	英文法（関係副詞）、英検対策（リスニング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
11	基本文法の習得 英検対策、ニュース	英文法（テスト）、英検対策（総合問題）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
12	定期考査準備、定期考査	筆記試験

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語Ⅰ（A）						必修 選択	必修
担当教員	上門 星花							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 （全角196文字）
本授業では、中学校から高校1年次までに学習した基本英文法の定着を目指す。また、習得した英文法を実際に使えるレベルまで引き上げるため、基本的な英作文や英検形式の英作文を通じて、日本語から英語への適切な変換方法を身につけることを目指す。

《授業の到達目標》 （全角196文字）
①英検2級合格またはTOEIC400点以上の取得を目指す ②英検準2級～2級のトピックのwritingが制限時間内に書けるようになる

《成績評価の方法・基準》				(全角224文字)		
評価項目	筆記	出席	小テスト		英作文課題	
配点 (割合)	50	10	20		20	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 （全角112文字）
・まるまる反復英文法 総復習BOOK基礎（三省堂） ・英検ランク順英検2級英単語（Gakken）

（全角196文字）
・英検2級過去6回全問題集2024年度版（旺文社）

《授業時間外学習》 （全角168文字）
<事前事後学習> ・事前学習として英文法に関する動画を視聴し理解を深め、課題を解いておく。 ・事後学習として課題復習と小テストの準備をさせる。

《備考》 （全角84文字）
・英単語テストを実施(週1回)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》		
週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業オリエンテーション 品詞	・ 授業概要（評価、テキスト使用法用、課題提出）の説明 品詞と文の要素の違い ・ 英検Writing問題の型についての解説
2	基本文型・動詞	・ 基本文型SV, SVC, SVOの説明と演習 ・ be動詞と一般動詞（動詞の活用）の確認）の説明と演習 ・ 英検Writing問題（準2級）演習
3	動詞・時制基本	・ 現在形、過去形、現在完了形の説明と演習 英検Writing問題（2級）演習と解説
4	時制応用	・ 現在進行形、過去進行形の説明 ・ 時制の全般の復習 ・ 英検Writing問題（2級）演習と解説
5	確認テスト	・ 確認テスト（Week 1-4） ・ 英検Writing（2級）テスト
6	助動詞	・ 基本助動詞の説明と演習 ・ 推量の助動詞の説明と演習 ・ 英検Writing（2級）問題の演習と解説
7	受動態	・ 受動態と能動態の説明と演習 ・ 感情表現の説明と演習 ・ 英検Writing（2級）問題の演習と解説
8	確認テスト	・ 確認テスト（Week 6-7） ・ 英検Writing（2級）テスト
9	不定詞	・ 不定詞の説明と演習 英検Writing（2級）問題の演習と解説
10	動名詞	・ 動名詞の説明と演習 ・ 動名詞を目的語にとる動詞の説明と演習 ・ 英検Speaking（2級）問題の演習
11	確認テスト	・ 確認テスト（Week 9-10） ・ 英検Speaking（2級）問題の演習
12	期末試験	・ 前期学習範囲の期末試験

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語I (B)						必修 選択	必修
担当教員	上門 星花							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 （全角196文字）
本授業では、中学校から高校1年次までに学習した基本英文法の定着を目指す。また、習得した英文法を実際に使えるレベルまで引き上げるため、基本的な英作文や英検形式の英作文を通じて、日本語から英語への適切な変換方法を身につけることを目指す。

《授業の到達目標》 （全角196文字）
①英検2級合格またはTOEIC400点以上の取得を目指す ②英検準2級～2級のトピックのwritingが制限時間内に書けるようになる

《成績評価の方法・基準》				(全角224文字)		
評価項目	筆記	出席	小テスト		英作文課題	
配点 (割合)	50	10	20		20	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 （全角112文字）
・まるまる反復英文法 総復習BOOK基礎（三省堂） ・英検ランク順英検2級英単語（Gakken）

（全角196文字）
・英検2級過去6回全問題集2024年度版（旺文社）

《授業時間外学習》 （全角168文字）
<事前事後学習> ・事前学習として英文法に関する動画を視聴し理解を深め、課題を解いておく。 ・事後学習として課題復習と小テストの準備をさせる。

《備考》 （全角84文字）
・英単語テストを実施(週1回)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》		
週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業オリエンテーション 品詞	・ 授業概要（評価、テキスト使用法用、課題提出）の説明 品詞と文の要素の違い ・ 英検Writing問題の型についての解説
2	基本文型・動詞	・ 基本文型SV, SVC, SVOの説明と演習 ・ be動詞と一般動詞（動詞の活用）の確認）の説明と演習 ・ 英検Writing問題（準2級）演習
3	動詞・時制基本	・ 現在形、過去形、現在完了形の説明と演習 英検Writing問題（2級）演習と解説
4	時制応用	・ 現在進行形、過去進行形の説明 ・ 時制の全般の復習 ・ 英検Writing問題（2級）演習と解説
5	確認テスト	・ 確認テスト（Week 1-4） ・ 英検Writing（2級）テスト
6	助動詞	・ 基本助動詞の説明と演習 ・ 推量の助動詞の説明と演習 ・ 英検Writing（2級）問題の演習と解説
7	受動態	・ 受動態と能動態の説明と演習 ・ 感情表現の説明と演習 ・ 英検Writing（2級）問題の演習と解説
8	確認テスト	・ 確認テスト（Week 6-7） ・ 英検Writing（2級）テスト
9	不定詞	・ 不定詞の説明と演習 英検Writing（2級）問題の演習と解説
10	動名詞	・ 動名詞の説明と演習 ・ 動名詞を目的語にとる動詞の説明と演習 ・ 英検Speaking（2級）問題の演習
11	確認テスト	・ 確認テスト（Week 9-10） ・ 英検Speaking（2級）問題の演習
12	期末試験	・ 前期学習範囲の期末試験

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語Ⅱ(A)						必修選択	必修
担当教員	森田瑠香							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)
英語の基礎力を強化しながら、TOEICのスコアアップするための授業です。後期は文法を中心に進めます。授業の進捗を見ながら、リスニング対策も随時入れていきます。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

《成績評価の方法・基準》				(全角224文字)		
評価項目	筆記	出席	小テスト		単語テスト	
配点 (割合)	60	10	10		20	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)
プリントのみ

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習 授業内で説明（復習メイン）	(全角168文字)
---------------------------	-----------

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》		
週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	Introduction	後期授業内容の説明、ゴールの設定
2	基礎文法①	品詞(1)＋確認問題＋リスニング
3	基礎文法②	品詞(2)＋確認問題＋リスニング
4	基礎文法③	動詞(1)＋確認問題＋リスニング
5	基礎文法④	動詞(2)＋確認問題＋リスニング
6	基礎文法⑤	接続詞(1)＋確認問題＋リスニング
7	基礎文法⑥	接続詞(2)＋確認問題＋リスニング
8	基礎文法⑦	前置詞＋確認問題＋リスニング
9	基礎文法⑧	名詞を修飾する言葉＋確認問題＋リスニング
10	基礎文法⑨	代名詞＋確認問題＋リスニング
11	基礎文法⑩	関係詞＋確認問題＋リスニング
12	期末試験	期末試験（リスニング＋筆記）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語Ⅱ(B)						必修選択	必修
担当教員	岩本 久美							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)
・伝わる英語発音と正しい英文法でコミュニケーションをとるトレーニングを行うとともに、英語ニュース教材や問題集などを解き英語の知識を深める。また、英検とTOEIC（ドリル形式の問題）を解き、検定試験の問題形式に慣れる。

《授業の到達目標》 (全角196文字)
仕事で役立つ実用的な英語力の習得を目指し、身につけた英語をアウトプットできるようにする。また、英検3級～2級レベルの英語力を身につけ、明瞭発音でスピーチができる力を養うことを目標とする。

《成績評価の方法・基準》					(全角224文字)	
評価項目	筆記	出席	小テスト	ノート		
配点 (割合)	60	10	20	10		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》		
週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	Introduction	後期の授業の目標と学習方法について説明。
2	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策（ライティング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
3	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策（ライティング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
4	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策（リーディング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
5	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策（リスニング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
6	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策（ライティング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
7	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策（スピーキング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
8	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策（スピーキング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
9	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策（過去問題）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
10	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策（リスニング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
11	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC（リーディング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
12	定期考査準備、定期考査	筆記試験

《テキスト》 (全角112文字)
英検過去6回全問題集（旺文社） ライティング問題集「Eメール返信、意見論述、要約」 TOEIC L&Rテスト Listeningゼロからスコアを上げるドリル（マルク） 英語帳

《参考図書》 (全角196文字)
おもてなしチャンツ（mpi） つきっきり英検（旺文社） 英検をひとつひとつわかりやすく（Gakken） TOEIC 書き込みドリル[リーディング編]（桐原書店）

《授業時間外学習》 (全角168文字)
英検ライティング課題 英文音読

《備考》 (全角84文字)

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語II(A)						必修選択	必修
担当教員	上門 星花							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 （全角196文字）
・本授業では、中学校から高校1年次までに学習した基本英文法の定着を目指す。演習では、TOEICの問題形式を多く解いていく。また、習得した英文法を実際に使えるレベルまで引き上げるため、後期は学んだ英文法をSpeakingで使えるような英語活動を行う。

《授業の到達目標》 （全角196文字）
①英検2級合格またはTOEIC500点以上の取得を目指す ②英検2級2次面接をもとに、speakingのアウトプットにつなげる。

《成績評価の方法・基準》 （全角224文字）					
評価項目	筆記	出席	小テスト		課題
配点 (割合)	60	10	15		15
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする				

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》		
週	テーマ （全角22文字）	学習内容など （全角78文字）
1	授業オリエンテーション 現在分詞	・授業概要（評価、テキスト使用法用、課題提出）の説明 ・現在分詞の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
2	過去分詞	・過去分詞の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
3	接続詞	・接続詞の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
4	確認テスト	・確認テスト（Week 1-3） ・アウトプット Activity（Speakingまたは音読）
5	関係代名詞	・関係代名詞の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
6	関係副詞	・関係副詞の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
7	前置詞	・前置詞の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
8	確認テスト	・確認テスト（Week 5-7） ・アウトプット Activity（Speakingまたは音読）
9	比較①	・比較の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
10	比較②	・比較を使った英作文やSpeaking Activity
11	仮定法	・仮定法の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
12	期末試験	・後期学習範囲の期末試験

《テキスト》 （全角112文字）
・まるまる反復英文法 総復習BOOK基礎（三省堂） ・英検ランク順英検2級英単語（Gakken）
（全角196文字）
・TOEIC関連テキスト ・英検2級過去6回全問題集2024年度版（旺文社）
《授業時間外学習》 （全角168文字）
<事前事後学習> ・事前学習として英文法に関する動画を視聴し理解を深め、課題を解いておく。 ・事後学習として課題復習と小テストの準備をさせる。
《備考》 （全角84文字）
・英単語テストを実施(週1回)

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語II(B)						必修選択	必修
担当教員	上門 星花							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 （全角196文字）
・本授業では、中学校から高校1年次までに学習した基本英文法の定着を目指す。演習では、TOEICの問題形式を多く解いていく。また、習得した英文法を実際に使えるレベルまで引き上げるため、後期は学んだ英文法をSpeakingで使えるような英語活動を行う。

《授業の到達目標》 （全角196文字）
①英検2級合格またはTOEIC500点以上の取得を目指す ②英検2級2次面接をもとに、speakingのアウトプットにつなげる。

《成績評価の方法・基準》 （全角224文字）					
評価項目	筆記	出席	小テスト		課題
配点 (割合)	60	10	15		15
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする				

《テキスト》 （全角112文字）
・まるまる反復英文法 総復習BOOK基礎（三省堂） ・英検ランク順英検2級英単語（Gakken）

（全角196文字）
・TOEIC関連テキスト ・英検2級過去6回全問題集2024年度版（旺文社）

《授業時間外学習》 （全角168文字）
<事前事後学習> ・事前学習として英文法に関する動画を視聴し理解を深め、課題を解いておく。 ・事後学習として課題復習と小テストの準備をさせる。

《備考》 （全角84文字）
・英単語テストを実施(週1回)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》		
週	テーマ （全角22文字）	学習内容など （全角78文字）
1	授業オリエンテーション 現在分詞	・授業概要（評価、テキスト使用法用、課題提出）の説明 現在分詞の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
2	過去分詞	・過去分詞の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
3	接続詞	・接続詞の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
4	確認テスト	・確認テスト（Week 1-3） ・アウトプット Activity（Speakingまたは音読）
5	関係代名詞	・関係代名詞の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
6	関係副詞	・関係副詞の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
7	前置詞	・前置詞の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
8	確認テスト	・確認テスト（Week 5-7） ・アウトプット Activity（Speakingまたは音読）
9	比較①	・比較の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
10	比較②	・比較を使った英作文やSpeaking Activity
11	仮定法	・仮定法の説明と演習（TOEIC英文法問題も含む）
12	期末試験	・後期学習範囲の期末試験

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語Ⅲ(A)						必修 選択	必修
担当教員	森田瑠香							
実務経験のある教員 による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

英語の基礎力を強化しながら、TOEICのスコアアップするための授業です。前期は文法を中心に進めます。授業の進捗を見ながら、リスニング対策も随時入れていきます。

《授業の到達目標》（全角196文字）

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	小テスト		単語テスト	
配点 (割合)	60	10	10		20	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

プリントのみ

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

授業内で説明（復習メイン）

《備考》（全角84文字）

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	Introduction	前期授業内容の説明、ゴールの設定
2	基礎文法①	品詞(1)＋確認問題＋リスニング
3	基礎文法②	品詞(2)＋確認問題＋リスニング
4	基礎文法③	動詞(1)＋確認問題＋リスニング
5	基礎文法④	動詞(2)＋確認問題＋リスニング
6	基礎文法⑤	接続詞(1)＋確認問題＋リスニング
7	基礎文法⑥	接続詞(2)＋確認問題＋リスニング
8	基礎文法⑦	前置詞＋確認問題＋リスニング
9	基礎文法⑧	名詞を修飾する言葉＋確認問題＋リスニング
10	基礎文法⑨	代名詞＋確認問題＋リスニング
11	基礎文法⑩	関係詞＋確認問題＋リスニング
12	期末試験	期末試験（リスニング＋筆記）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語Ⅲ(B)						必修 選択	必修
担当教員	岩本 久美							
実務経験のある教員 による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

伝わる英語発音と正しい英文法でコミュニケーションをとるトレーニングを行うとともに、英語ニュース教材や問題集などを解き英語の知識を深める。また、英検上位級合格を目指し対策トレーニングを行い、TOEICの問題を解き問題形式に慣れる。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

仕事で役立つ実用的な英語力の習得を目指し、明瞭な発音と正しい英文法でアウトプットできるようになることを目標とする。また、英検3級～2級レベル、TOEICスコア300～600点の英語力を身につける。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	小テスト	ノート		
配点 (割合)	60	10	20	10		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

英検過去6回全問題集(旺文社)
ライティング問題集「Eメール返信、意見論述、要約」
TOEIC L&Rテスト Listeningゼロからスコアを上げるドリル(マルク) 増補版

《参考図書》 (全角196文字)

つきっきり英検(旺文社)
英検をひとつひとつわかりやすく(Gakken)
TOEIC 書き込みドリル[リーディング編](桐原書店)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

英検ライティング課題
英文音読

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Introduction	後期の授業の目標と学習方法について説明。
2	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策(ライティング)、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
3	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策(ライティング)、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
4	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策(リーディング)、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
5	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策(スピーキング)、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
6	英検対策、 英語スキルを高める	英検対策(スピーキング)、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
7	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策(リスニング)、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
8	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策(リスニング)、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
9	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策(リスニング)、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
10	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策(リスニング)、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
11	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC(リーディング)、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
12	定期考査準備、定期考査	筆記試験

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科 2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語III						必修 選択	必修
担当教員	上門 星花							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

この科目では、TOEICテストPart 5・Part 6における英文法、語彙力、読解力の向上を目指す。授業前半ではTOEIC Part 6を中心に演習を行い、同義語、重要文法・構文、Email表現などの実践的な英語表現を学ぶ。授業後半ではPart 5・6を時間内で正確に解答するための時間配分や問題復習方法を指導し、テストスコアの向上を目指す。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ・TOEIC Part 6における内容理解および英文法・語彙の知識を深め、正確な読解力を身につける
- ・TOEIC Part 5・6において制限時間内を意識させ、正答率を高めるための問題復習方法を理解し、実践できる。
- ・TOEIC Part 6の正答率を70%以上を目標とする。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	小テスト	ノート	課題	
配点(割合)	60	10	10	10	10	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

自作プリントを使用

《参考図書》 (全角196文字)

公式TOEIC L&R問題集1-4 (国際ビジネスコミュニケーション協会)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

授業前の課題提出と授業後の復習ノートの作成を課する

《備考》 (全角84文字)

毎週英単語のテストを実施

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業オリエンテーション 同義語	・授業概要（評価、テキスト使用法用、課題提出）の説明 ・TOEICにおける同義語の説明
2	TOEIC Part 6の内容読解と 関連英文法の理解	・TOEIC Part 6 演習と解説(内容理解・文法、重要構文の復習) ・語彙の強化
3	TOEIC Part 6の内容読解と 関連英文法の理解	・TOEIC Part 6 演習と解説(内容理解・文法、重要構文の復習) ・語彙の強化
4	TOEIC Part 6の内容読解と 関連英文法の理解	・TOEIC Part 6 演習と解説(内容理解・文法、重要構文の復習) ・語彙の強化
5	TOEIC Part 6の内容読解と 関連英文法の理解	・TOEIC Part 6 演習と解説(内容理解・文法、重要構文の復習) ・語彙の強化
6	TOEIC Part 6の内容読解と 関連英文法の理解	・TOEIC Part 6 演習と解説(内容理解・文法、重要構文の復習) ・語彙の強化
7	TOEIC Part 6の内容読解と 関連英文法の理解	・TOEIC Part 6 演習と解説(内容理解・文法、重要構文の復習) ・語彙の強化
8	確認テスト	・TOEIC Part 6 確認テスト
9	時間内でのPart 5,6の演習	・TOEIC Part 5, 6の演習と解説（時間配分と不正解の問題復習方法の指導）
10	時間内でのPart 5,6の演習	・TOEIC Part 5, 6の演習と解説（時間配分と不正解の問題復習方法の指導）
11	時間内でのPart 5,6の演習	・TOEIC Part 5, 6の演習と解説（時間配分と不正解の問題復習方法の指導）
12	期末試験	前期期末試験

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語Ⅳ(A)						必修選択	必修
担当教員	森田瑠香							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

英語の基礎力を強化しながら、TOEICのスコアアップするための授業です。後期は長文問題を中心に進めます。授業の進捗を見ながら、リスニング対策も随時入れていきます。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

スラッシュリーディングで長文を読解し、Part 7の問題に正解できる

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	小テスト		単語テスト	
配点(割合)	60	10	10		20	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

プリントのみ

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

授業内で説明（復習メイン）

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Introduction	後期授業内容の説明、ゴールの設定
2	TOEIC 長文問題 1	スラッシュリーディング、語句・文法の確認＋リスニング
3	TOEIC 長文問題 2	スラッシュリーディング、語句・文法の確認＋リスニング
4	TOEIC 長文問題 3	スラッシュリーディング、語句・文法の確認＋リスニング
5	TOEIC 長文問題 4	スラッシュリーディング、語句・文法の確認＋リスニング
6	TOEIC 長文問題 5	スラッシュリーディング、語句・文法の確認＋リスニング
7	TOEIC 長文問題 6	スラッシュリーディング、語句・文法の確認＋リスニング
8	TOEIC 長文問題 7	スラッシュリーディング、語句・文法の確認＋リスニング
9	TOEIC 長文問題 8	スラッシュリーディング、語句・文法の確認＋リスニング
10	TOEIC 長文問題 9	スラッシュリーディング、語句・文法の確認＋リスニング
11	TOEIC 長文問題 10	スラッシュリーディング、語句・文法の確認＋リスニング
12	期末試験	期末試験（リスニング＋筆記）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語Ⅳ(B)						必修選択	必修
担当教員	岩本 久美							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)
伝わる英語発音と正しい英文法でコミュニケーションをとるトレーニングを行うとともに、英語ニュース教材や問題集などを解き英語の知識を深める。また、TOEICスコア400～600点の英語力を身につける。

《授業の到達目標》 (全角196文字)
仕事で役立つ実用的な英語力を習得し、明瞭な発音と正しい英文法でアウトプットできるようになることを目標とする。また、TOEICスコア（400～600点）取得を目指す。

《成績評価の方法・基準》					(全角224文字)	
評価項目	筆記	出席	小テスト	ノート		
配点 (割合)	60	10	20	10		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》		
週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	Introduction	後期の授業の目標と学習方法について説明。
2	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策（リスニング、リーディング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
3	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策（リスニング、リーディング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
4	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策（リスニング、リーディング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
5	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策（リスニング、リーディング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
6	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策（リスニング、リーディング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
7	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策（リスニング、リーディング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
8	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策（リスニング、リーディング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
9	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC対策（リスニング、リーディング）、最近のニュースを読み問題に答える。単熟語テスト。
10	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC公式問題を解く。単熟語テスト。
11	TOEIC対策、 英語スキルを高める	TOEIC公式問題を解く。単熟語テスト。
12	定期考査準備、定期考査	筆記試験

《テキスト》 (全角112文字)
TOEIC L&Rテスト Listeningゼロからスコアを稼げるドリル（アルク） TOEIC 書き込みドリル[リーディング編]（桐原書店）

《参考図書》 (全角196文字)
公式TOEIC L&R問題集（国際ビジネスコミュニケーション協会） TOEIC金のフレーズ（朝日新聞出版）

《授業時間外学習》 (全角168文字)
英文音読
《備考》 (全角84文字)

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	基礎英語Ⅳ						必修選択	必修
担当教員	上門 星花							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

この科目では、TOEICテストPart 7における英文法、語彙力、読解力の向上を目指す。演習を行いSingle^ハッセージでは、各トピック（告知、広告、記事、アンケート）で頻出する表現、語彙を整理しながら内容理解を深める。より多くのトピックを学ぶことで、TOEICに出てくるビジネスの仕組みの理解する。

《授業の到達目標》（全角196文字）

- ・本文と問題文にてくる同じ意味をもつ同義語を短時間で理解できるようにする。
- ・TOEIC Part 7における内容理解および英文法・語彙の知識を深め、正確な読解力を身につける。
- ・TOEIC L&RのReadingで250点以上のスコアをとり、Listeningとの合計で500点以上を目指す。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	小テスト	ノート	課題	
配点 (割合)	60	10	10	10	10	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

自作プリントを使用

《参考図書》（全角196文字）

・TOEIC L&Rテスト Part 7時間内制覇（コスモピア）

《授業時間外学習》（全角168文字）

授業前の課題提出と授業後の復習ノートの作成を課する

《備考》（全角84文字）

毎週単語のテストを実施

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業オリエンテーション 前期復習	・授業概要（評価、テキスト使用法用、課題提出）の説明 ・前期で習得した同義語の復習
2	TOEIC Part 7の内容読解と 関連英文法・語彙	・TOEIC Part 7 演習と解説(告知 難易度標準レベル) ・語彙の強化
3	TOEIC Part 7の内容読解と 関連英文法・語彙	・TOEIC Part 7 演習と解説(告知 難易度高レベル) ・語彙の強化
4	TOEIC Part 7の内容読解と 関連英文法・語彙	・TOEIC Part 7 演習と解説(広告 難易度標準レベル) ・語彙の強化
5	TOEIC Part 7の内容読解と 関連英文法・語彙	・TOEIC Part 7 演習と解説(広告 難易度高レベル) ・語彙の強化
6	TOEIC Part 7の内容読解と 関連英文法・語彙	・TOEIC Part 7 演習と解説(記事 難易度標準レベル) ・語彙の強化
7	TOEIC Part 7の内容読解と 関連英文法・語彙	・TOEIC Part 7 演習と解説(記事 難易度高レベル) ・語彙の強化
8	TOEIC Part 7の内容読解と 関連英文法・語彙	・TOEIC Part 7 演習と解説(アンケート 難易度標準レベル) ・語彙の強化
9	TOEIC Part 7の内容読解と 関連英文法・語彙	・TOEIC Part 7 演習と解説(アンケート 難易度高レベル) ・語彙の強化
10	TOEIC Part 7の内容読解と 関連英文法・語彙	・TOEIC Part 7 演習と解説(multiple ^ハ セッション) ・語彙の強化
11	時間内でのPart 7の演習	確認テスト(過去問題を使って、時間制限内でPart 7を解答させる)
12	期末試験	後期期末試験

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻					開講学期	前期	開講年次	1 年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義	演習・実験・実習・実技		
授業科目名	Oral English I							必修 選択	必修
担当教員	Colleen Mathieu								
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり					

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

This course is designed for low-beginner English learners. Students will build foundational English skills, including speaking, listening, reading, and writing. The course introduces basic grammar, vocabulary, and everyday conversations. Each unit spans two weeks, with a quiz and a short speaking presentation at the end.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

Use basic English for common situations.
Understand and use key grammar points.
Ask and answer simple questions using correct sentence structures.
Write short sentences and paragraphs about everyday topics.
Engage in simple conversations to build speaking confidence.

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	発表	レポート	Participation	Final Speaking
配点 (割合)	15	10	30	25	5	15
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

American Headway Starter (3rd edition)

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

Prepare writing and speaking presentations.

《備考》 (全角84文字)

Speaking presentations in weeks 2, 4, 5, 7, 9, 11 are 5 points each. Writing in weeks 3, 5, 6, 8 and 11 are 5 points each.

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Assessment	Assessment
2	Unit 1: Hello! (Part 1) - Greetings, Introductions, Numbers 1-10, Classroom	Classroom English (asking for help, instructions); Greetings & introductions; Numbers 1-10; Grammar: am/are/is, my/your; Speaking: Introducing yourself & a partner. Talk about classroom objects, introduce yourself. Introduce
3	Unit 2: Your World (Part 1) - Countries, Nationalities, Personal Information, Jobs,	Quiz on Unit 1; Speaking Presentation: Introduce yourself and a friend. Grammar: he/she/they, his/her; Talking about countries; Listening: People talking about their nationality; Role-play: Meeting new people.
4	Unit 3: All About You - Personal Information, Address, Age	Grammar: am/are/is, negatives (isn't, aren't); Talking about age & addresses; Listening: People giving personal details; Speaking: (Achievement Test) Asking & answering personal questions-Expand into likes and dislikes.
5	Unit 4: Family and Friends - Family, Possessive Adjectives, Describing	Grammar: my/your, his/her, their; Talking about family; Listening: Talking about family; Writing: Short description of family members. Grammar: have/has, adjectives; Describing a person; Quiz on Unit 4; Speaking
6	Unit 5: The Way I Live - Daily Routines, Free Time, Sports, Food, Adjectives	Grammar: Present Simple (I/you/we/they); Talking about habits; Listening: Descriptions of daily activities; Writing: My daily routine. Grammar: a/an, adjectives + nouns; Talking about favorite foods, sports, hobbies; Speaking
7	Unit 6: Every Day - Telling Time, Daily Schedules	Grammar: Present Simple (he/she); Talking about schedules; Role-play: Asking about schedules. Grammar: always/sometimes/never; Writing: My weekly schedule; Speaking Presentation: My weekly schedule, talking about
8	Unit 13 - Here and Now Present Continuous, Clothes	vocabulary: clothing, colors, opposites; Grammar: Present Continuous (She's wearing..., They're talking...); Listening: People describing what's happening Grammar: continued practice with present continuous; Speaking practice: Describe a picture or a friend...
9	Achievement Test	Achievement Test
10	Unit 7: My Favorites	Grammar: Who, what, where, when, why. Pronouns and This and That. Writing: A vacation postcard. Speaking Can I...requests.
11	Course Review	Review units and prepare for final exam-speaking, listening and writing
12	Final Exam	Final Exam

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻					開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習	実験・実習・実技		
授業科目名	Oral English I							必修 選択	必修
担当教員	Glenn Killion								
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり					

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

We will study basic grammar, vocabulary and useful phrases that will prepare you for job interviews and the achievement test. We will also focus on listening to questions in order to answer them confidently.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

Students will practice self-introductions, especially about their interests, skills and personality. This practice will build confidence for job interviews and internships.

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	Achievement Test	出席				
配点 (割合)	30	10	40	20		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

There will be some homework students will be expected to complete as part of their participation grade.

《備考》 (全角84文字)

Students may ask me questions anytime before, during or after classes about the lessons, homework or grades.

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Assessment	Assessment
2	Introduce yourself	Learn to ask and answer questions when meeting new people.
3	Talking about other people	Subject pronouns
4	Free time & Interests	Do you like...?; Present-continuous verbs
5	Personality	Adjectives to describe yourself and others
6	Eiken Prep	Describing situations; Past tense verbs; Present continuous verbs
7	Self-introduction and Interview Preparation	Prepare and practice self-introductions
8	Eiken Prep	Review for the Achievement Test
9	Achievement Test	Achievement Test
10	Skills & Abilities	Can you...?
11	Routine & Schedule	Calendar vocabulary; Past tense verbs; How often do you...?
12	Final Exam	Final Exam

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻					開講学期	前期	開講年次	1 年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義	演習・実験・実習・実技		
授業科目名	Oral English I							必修 選択	必修
担当教員	Richard Brown								
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり					

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

Practice essential grammar and conversational phrases by using role play and group activities. Prepare for Eiken Exam. Prepare for job interviews in English.

《テキスト》 (全角112文字)

Smart Choice 2

《参考図書》 (全角196文字)

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ・To be able to communicate with people in English
- ・To be able to answer customer questions
- ・To be able to explain directions
- ・To be able to introduce themselves

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	Achievement Test	出席	Quiz	Participation	Final Exam	
配点 (割合)	30	10	10	10	40	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Assessment	Assessment
2	Unit 1	Pair Work and Group Work Grammar: Agreeing and Disagreeing with <i>so</i> and <i>neither</i>
3	Unit 2	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Adjectives ending in <i>ing</i> and <i>ed</i>
4	Unit 3	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: The Present Perfect
5	Unit 1-3 Review	Pair Work and Group Work Grammar: Agreeing and Disagreeing, Adjectives, and Present Perfect
6	Unit 4	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Superlative Adjectives
7	Unit 4 Continued	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Superlative Adjectives
8	Unit 5	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Adverbial clauses: before, after, and when
9	Achievement Test	Achievement Test
10	Unit 6	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: <i>Should</i> and <i>have to</i>
11	Unit 1-6 Review	Eiken Questions Pair Work and Group Work Review Units 1-6
12	Final Exam	Final Exam

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1 年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	Oral English II						必修 選択	必修
担当教員	Colleen Mathieu							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

This course is designed for low-beginner English learners. Students will build foundational English skills, including speaking, listening, reading, and writing. The course introduces basic grammar, vocabulary, and everyday conversations. Each unit spans two weeks, with a quiz and a short speaking presentation at the end.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

Use basic English for common situations.
Understand and use key grammar points.
Ask and answer simple questions using correct sentence structures.
Write short sentences and paragraphs about everyday topics.
Engage in simple conversations to build speaking confidence.

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	発表	レポート	Participation	Final speaking
配点 (割合)	15	10	30	25	5	15
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

American Headway Starter (3rd edition)

《参考図書》 (全角196文字)

Prepare writing and speaking presentations.

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

Speaking presentations in weeks 2, 4, 6, 7, 9, 11 are 5 points each. Writing in weeks 4, 6, 9 and 12 are 13 points each.

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Review previous semester	Go over what was learned in previous semester with speaking games and fun quizzes. Go over the goals for the new semester.
2	Unit 8 (Part 1) - Where I Live There is/are, Prepositions	Vocabulary: rooms & furniture, places in town; Grammar: there is/are; Prepositions: in, on, under, next to; Listening: describing a room; Role-play: describing your home or room
3	Unit 8 (Part 2) Review & Directions	Giving directions (turn right, go straight); Vocabulary: neighborhood & transport; Writing: Describe your home or apartment; Quiz on Unit 8; Speaking Presentation: Describe your home or your neighborhood
4	Unit 9 (Part 1) - Times Past was/were born, Simple Past	Grammar: was/were, past tense verbs (went, came, saw); Vocabulary: past time expressions, years; Listening: Talking about birthdays and family
5	Unit 9 (Part 2) Past Events & Storytelling	Grammar: simple past questions & negatives (Did you go? I didn't go); Writing: a short paragraph about last weekend; Quiz on Unit 9; Speaking Presentation: A memory or story from your past
6	Unit 10 (Part 1) - We Had a Great Time! Past Activities, Time Expressions	Vocabulary: sports, weekend activities, time expressions (last night, on Monday); Grammar: continued practice with past simple (regular/irregular verbs)
7	Unit 10 (Part 2) Review & Sharing Experiences	Listening: People talking about their weekends; Writing: A fun weekend or trip; Quiz on Unit 10; Speaking Presentation: A trip or weekend activity
8	Unit 11 - I Can Do That! can/can't, Skills & Abilities	Vocabulary: skills and talents (draw, sing, cook); Grammar: can/can't + adverbs (really well, slowly); Polite requests (Can you tell me...?); Listening: Talking about what people can do; Quiz on Unit 11; Speaking Presentation: My skills & talents
9	Unit 12 (Part 1) Please and Thank You Polite Requests, Food, Shopping	Vocabulary: food, restaurant phrases, prices; Grammar: I'd like..., some/any; Role-play: Ordering food and drinks
10	Unit 12 (Part 2) Review & Situational Practice	Grammar: like & would like; Listening: Birthday conversations; Writing: A restaurant dialogue or invitation; Quiz on Unit 12; Speaking Presentation: Ordering at a restaurant or your favorite food experience
11	Unit 14 - It's Time to Go! Review	Vocabulary: transportation & travel plans; Grammar: going to for future; Question words (Where, When, How); Writing: My travel plans / weekly schedule;
12	Exam	Exam

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義 演習	実験・実習・実技	
授業科目名	Oral English II						必修 選択	必修
担当教員	Richard Brown							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

Practice essential grammar and conversational phrases by using role play and group activities. Prepare for Eiken Exam. Prepare for job interviews in English.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ・To be able to communicate with people in English
- ・To be able to answer customer questions
- ・To be able to explain directions
- ・To be able to introduce themselves

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	Quiz	Participation	Final Exam	
配点 (割合)		10	10	20	60	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

Smart Choice 2

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Review previous semester	Go over what was learned in previous semester with speaking games and fun quizzes. Go over the goals for the new semester.
2	Unit 7	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: too/not enough, too many/too much
3	Unit 7 Continued	Interview Questions Pair Work and Group Work Grammar: too/not enough, too many/too much
4	Unit 8	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Defining Relative Clauses
5	Unit 8 Continued	Interview Questions Pair Work and Group Work Grammar: Defining Relative Clauses
6	Unit 9	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: The past continuous
7	Unit 7-9 Review	Pair Work and Group Work Grammar: too many/too much, Defining Relative Clauses, and the past continuous
8	Unit 10	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Used to
9	Unit 11	Interview Questions Pair Work and Group Work Grammar: Zero and First conditionals
10	Unit 12	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Modal for possibility, speculation and deduction
11	Course Review	Pair Work and Group Work Review Course/ Prepare for the interview/Prepare for Eiken Test/Prepare for Job Interview
12	Final Exam	Final Exam

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻					開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義	演習	実験・実習・実技	
授業科目名	Oral English II							必修 選択	必修
担当教員	Glenn Killion								
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容			学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

We will study basic grammar, vocabulary and useful phrases that will prepare you for job interviews and making friends. We will also focus on listening to questions in order to answer them confidently.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

Students will practice self-introductions, especially about their interests, skills and personality. This practice will build confidence for job interviews and internships.

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席				
配点(割合)	30	10	40	20		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

Students may ask me questions anytime before, during or after classes about the lessons, homework or grades.

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Review previous semester	Go over what was learned in previous semester with speaking games and fun quizzes. Go over the goals for the new semester.
2	Interests II	What do you want...?; Giving your opinions
3	Skills II	What are you good at?; Experience & confidence
4	Personality II	Character vs. Impressions
5	In common	Interests, skills and personalities you have in common with your classmates
6	In common cont.	Presentation of your group work
7	Culture and Behavior	Japanese customs and manners
8	Culture and Behavior	Customs and manners of other countries
9	Traditions	Holidays and celebrations in Japan and other countries
10	Lifestyle	Daily life and routines
11	Priorities	What's important to you and your future?
12	Final Exam	Final Exam

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻					開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習	実験・実習・実技		
授業科目名	Oral English III							必修選択	必修
担当教員	Glenn Killion								
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり					

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

We will study basic grammar, vocabulary and useful phrases that will prepare you for job interviews and the achievement test. We will also focus on listening to questions in order to answer them confidently.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

Students will practice self-introductions, especially about their interests, skills and personality. This practice will build confidence for job interviews and internships.

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	Achievement Test	出席				
配点(割合)	30	10	40	20		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

Students may ask me questions anytime before, during or after classes about the lessons, homework or grades.

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Assessment	Assessment
2	Introduce yourself	Learn to ask and answer questions when meeting new people.
3	Free time & Interests	Do you like...?; Present-continuous verbs
4	Personality	Adjectives to describe yourself and others
5	Personality cont.	Your strong and weak points
6	Stress & Success	Talking about emotions and reactions
7	Achievement Test Prep	Prepare for interviews
8	Achievement Test Prep	Practice interviews
9	Achievement Test	Achievement Test
10	Skills & Abilities	Can you...?
11	Routine & Schedule	Calendar vocabulary; Past tense verbs; How often do you...?
12	Final Exam	Final Exam

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻					開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技			
授業科目名	Oral English III							必修選択	必修
担当教員	Colleen Mathieu								
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容			学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

This course is designed to help students improve their speaking and writing skills based on TOEIC and IELTS for job interviews, and real-life communication. Through interactive discussions, writing tasks, role-plays, and presentations, students will build confidence and fluency. The course includes idioms, phrasal verbs, and slang, making English sound more natural.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

Speak more fluently and confidently about common IELTS topics.
Use phrasal verbs, idioms, and slang naturally in conversation.
Improve cohesion and coherence in spoken and written English.
Express opinions clearly and develop ideas with examples.
Write structured paragraphs, essays, and emails for work

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	発表	レポート	Final exam	
配点(割合)		10	25	25	40	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

Teacher Provided text

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

Speaking presentations 5 points each, writing tasks 5 points each Final test 40 points (writing 20 and speaking 20)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Placement Test Day	Interview students about their job experiences 8 to 10 minutes
2	Introductions & Fluency Boost and IELTS Part 1: Daily Life Topics	Icebreaker introductions, speaking confidence building, common mistakes, idioms & phrasal verbs ('Break the ice', 'kick off'), mini writing task (self-introduction<--Achievement Test Prep).Practice IELTS Part 1 topics (hobbies, work, studies), fluency techniques
3	Writing: Short Responses & Emails	Writing emails for job inquiries or requests, phrasal verbs ('Follow up', 'look forward to'), improving email writing structure.
4	IELTS Part 2: Describing Experiences	Practice IELTS Part 2 (describing experiences), topics: a trip, a special day, a hobby, organizing short talks, Speaking Presentation #2. Achievement Test-describe different experiences you had at work (stressful, fun, valuable) and what you did or why the experience
5	Work & Job Interviews	Role-play job interviews, common interview questions (Achievement Test prep), idioms ('Put your best foot forward', 'land a job'), writing task (cover letter, resume bullet points).
6	IELTS Part 3: Giving Opinions and Writing: Paragraphs & Opinions	IELTS Part 3 practice (giving opinions), discussing social issues/technology/education, developing arguments, Speaking Presentation #3. Writing structured opinion paragraphs, phrasal verbs ('Bring up', 'point out', 'sum up'), linking sentences and
7	Social English & Slang	Common slang & idioms ('Catch up', 'no big deal', 'grab a bite'), role-play casual conversations at work and with friends, Speaking Presentation #4.
8	IELTS Mixed Practice: Speaking & Writing	Mock IELTS Speaking test (Parts 1, 2, 3), writing task: mini-report on trends or opinions, idioms ('Get the hang of it', 'hit the nail on the head').
9	Achievement Test	Achievement Test
10	Debate & Persuasive Speaking	Debate topics: 'Should people work from home?', 'Should university be free?', structuring arguments & rebuttals, Speaking Presentation #5.
11	Continue debates Final Review & Exam Prep	Students engage in actively debating each other based on their speaking presentations. Speaking & writing review, common mistakes, strategies for improvement, practice test with timed speaking & writing tasks
12	Exam	Exam

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻					開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義	演習・実験・実習・実技		
授業科目名	Oral English III							必修 選択	必修
担当教員	Richard Brown								
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり					

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

Practice essential grammar and conversational phrases by using role play and group activities. Prepare for Eiken Exam. Prepare for job interviews in English.

《テキスト》 (全角112文字)

Smart Choice 1

《参考図書》 (全角196文字)

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ・To be able to communicate with people in English
- ・To be able to answer customer questions
- ・To be able to explain directions
- ・To be able to introduce themselves

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	Achievement Test	出席	Quiz	Participation	Final Exam	
配点 (割合)	30	10	10	10	40	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画(授業の回数やスケジュール)》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Assessment	Assessment
2	Unit 1	Pair Work and Group Work Grammar: Statements and questions with <i>be</i>
3	Unit 2	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: The simple present
4	Unit 2 Countinued	Pair Work and Group Work Grammar: The simple present
5	Unit 3	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Simple Present with <i>do</i>
6	Unit 1-3 Review	Pair Work and Group Work Grammar: Statemtents and Simple Present
7	Unit 4	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Frequency Adverbs
8	Unit 4 Countinued	Pair Work and Group Work Grammar: Frequency Adverbs
9	Achievement Test	Achievement Test
10	Unit 5	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: The Present Continuous
11	Unit 1-5 Review	Pair Work and Group Work Review Course/ Prepare for the interview
12	Final Exam	Final Exam

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義	演習・実験・実習・実技	
授業科目名	Oral English IV						必修 選択	必修
担当教員	Glenn Killion							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

We will study basic grammar, vocabulary and useful phrases that will prepare you for job interviews and the achievement test. We will also focus on listening to questions in order to answer them confidently.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

Students will practice self-introductions, especially about their interests, skills and personality. This practice will build confidence for job interviews and internships.

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席				
配点 (割合)	30	10	40	20		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

Students may ask me questions anytime before, during or after classes about the lessons, homework or grades.

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Review previous semester	Go over what was learned in previous semester with speaking games and fun quizzes. Go over the goals for the new semester.
2	Interests II	What do you want...?; Giving your opinions
3	Skills II	What are you good at?; Experience & confidence
4	Personality II	Character vs. Impressions
5	In common	Interests, skills and personalities you have in common with your classmates
6	In common cont.	Presentation of your group work
7	Culture and Behavior	Japanese customs and manners
8	Culture and Behavior	Customs and manners of other countries
9	Traditions	Holidays and celebrations in Japan and other countries
10	Lifestyle	Daily life and routines
11	Priorities	What's important to you and your future?
12	Final Exam	Final Exam

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻					開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技			
授業科目名	Oral English IV							必修 選択	必修
担当教員	Richard Brown								
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり					

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

Practice essential grammar and conversational phrases by using role play and group activities. Prepare for Eiken Exam. Prepare for job interviews in English.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ・To be able to communicate with people in English
- ・To be able to answer customer questions
- ・To be able to explain directions
- ・To be able to introduce themselves

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	Quiz	Participation	Final Exam	
配点 (割合)		10	10	20	60	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

Smart Choice 1

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画(授業の回数やスケジュール)》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Review previous semester	Go over what was learned in previous semester with speaking games and fun quizzes. Go over the goals for the new semester.
2	Unit 7	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Comparative Adjectives
3	Unit 7 Continued	Pair Work and Group Work Grammar: Comparative Adjectives
4	Unit 8	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Be like and look like
5	Unit 8 Continued	Pair Work and Group Work Grammar: Be like and look like
6	Unit 9	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Can and Can't
7	Unit 7-9 Review	Pair Work and Group Work Grammar: Comparative Adjectives, Be like and look like, Can and Can't
8	Unit 10	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: There is and there are
9	Unit 11	Pair Work and Group Work Grammar: Simple past
10	Unit 12	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Be going to
11	Course Review	Pair Work and Group Work Review Course/ Prepare for the interview
12	Final Exam	Final Exam

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習	実験・実習・実技	
授業科目名	Oral English IV						必修 選択	必修
担当教員	Colleen Mathieu							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		学校現場における授業経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

This course builds on the first semester, helping students strengthen their IELTS speaking and writing skills and apply them in everyday and workplace communication. Through presentations, writing tasks, and practical discussions, students will deepen their vocabulary, develop better coherence, and increase their fluency and confidence using English.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

Express opinions and ideas clearly in structured speech and writing.
Use phrasal verbs, idioms, and cohesive language with greater fluency.
Participate in informal and professional conversations.
Plan, write, and revise essays, emails, and everyday workplace messages.
Deliver organized and confident presentations on different topics.

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	発表	レポート	Final Exam	
配点 (割合)		10	25	25	40	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

Teacher provided text

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

Speaking presentations 5 points each, writing tasks 5 points each Final test 40 points (writing 20 and speaking 20)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Goal Setting & Review + Small Talk	Set goals, review semester one expressions, small talk practice. Phrasal verbs: 'catch up', 'hang out'.
2	IELTS Part 2 - Describe a Process / Habit	Describe a routine or habit using sequencing language: 'first, then, after that'. Speaking Presentation #1.
3	Writing: Problem-Solution Paragraphs	Write about a local or global issue and propose a solution. Use phrases like 'suggest', 'recommend'.
4	IELTS Part 3 - Education, Technology, Society	Practice IELTS Part 3 style questions. Group debate on abstract topics. Speaking Presentation #2.
5	Workplace English - Requests & Complaints	Role-play polite requests and handling complaints. Idioms: 'bend over backwards', 'drop the ball'.
6	Writing: Email Practice (Formal & Informal)	Write formal and informal emails. Compare tone and style. Speaking Presentation #3.
7	Describing Data & Making Comparisons	Describe simple trends and make comparisons using phrases like 'more than', 'compared to'.
8	IELTS Speaking: Role-Play + Idioms	Role-play real-life situations. Phrasal verbs: 'turn up', 'run out of', 'figure out'. Speaking Presentation #4.
9	Writing: Opinion Essays with Examples	Write a 4-paragraph opinion essay. Idioms: 'on the fence', 'in the long run'.
10	Mock Interviews & Self-Introductions	Mock job interviews. Expand and polish self-introductions. Speaking Presentation #5.
11	Review & Final Practice	Review grammar, idioms, and speaking/writing strategies. Practice test and Q&A.
12	TBA	May need to move final review to this day, if the opinion essay takes more than one class.

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1 年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	料飲サービス概論 I						必修 選択	必修
担当教員	早川 智雄							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

①ホテル業における料飲部門の営業的重要性を認識する。
②夏季インターシップに備え、必要な料飲部門の基礎知識を習得する。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

①ホテルの料飲部門に関する基本知識の習得。
②夏季インターシップ（料飲部門）で必要な基礎知識を習得する。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	小テスト		合計
配点 (割合)	50点	10点	40点		100
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする				

《テキスト》 (全角112文字)

①プリント

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	導入 授業内容の説明	・ホテルにおける様々な仕事及び組織の説明 ・料飲部門の仕事内容 ・料飲部門の収支
2	宴会部門の概要 (1)	・宴会部門の位置づけ仕事内容 ・宴会の種類（一般宴会・会議セミナー・展示会・ブライダル）
3	宴会部門の概要 (2)	・法人需要と個人需要 ・宴会部門の備品及びサービス
4	宴会部門の概要 (3)	・主なテーブルプランと形態 ・営業（セールス）との関係 ・宴会予約と宴会サービスの仕事
5	ブライダル部門の概要	・ブライダル部門の流れ ・披露宴と結納
6	レストラン部門の概要 (1)	・ホテルにおけるレストランの役割 ・レストランの種類
7	レストラン部門の概要 (2) 西洋料理	・西洋料理の種類 ・フランス料理のメニュー
8	レストラン部門の概要 (3) 西洋料理	・西洋料理のサービス ・ブレイクファストのサービス
9	レストラン部門の概要 (4) 中国料理	・中国料理の歴史 ・中国料理のメニュー
10	レストラン部門の概要 (5) 日本料理	・日本料理の歴史 ・日本料理のサービス、マナー
11	レストラン部門の概要 (6) バー・ラウンジ	・バー&ラウンジの役割 ・バー&ラウンジのメニュー
12	まとめ・期末試験	・これからのレストラン

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1	H1			授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	料飲サービス概論Ⅱ						必修 選択	必修
担当教員	早川 智雄							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

- ①ホテルにおける料飲部門の役割を認識する。
②夏季実習に備え、これに必要な料飲部門の基礎知識を習得する。

《授業の到達目標》（全角196文字）

- ①ホテルの料飲部門に関する基礎知識を習得する。
②夏季実習に備え、これに必要な料飲部門の基礎知識を習得する。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	小テスト			合計
配点 (割合)	50	10	40			100
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	導入 授業内容の説明	・料飲部門に興味を持たせると同時に、それぞれのレストランの料理を紹介する ・レストラン部門の収支
2	イタリア料理	・イタリア料理の歴史 ・ホテルにおけるイタリアンレストランの位置
3	イタリアンレストラン	・イタリアのレストラン事情 ・コース料理の組立
4	イタリア料理と飲料	・ワイン&カクテル ・バル&コーヒー、デザート
5	地中海料理	・スペイン料理 ・ギリシャ料理 ・モロッコ料理 ・トルコ料理
6	フランス料理Ⅰ	・フランス料理の歴史 ・日本におけるフランス料理
7	フランス料理Ⅱ	・フランス料理と飲料
8	ベジタリアンⅠ	・ベジタリアンになる理由
9	ベジタリアンⅡ	・これからのレストラン（ヴィーガンメニュー）
10	ノンアルコールドリンク	・ノンアルコールドリンクが売れる理由
11	アレルギーの対応	・レストランではどう対応するか
12	まとめ・期末試験	

《テキスト》（全角112文字）

プリント

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1	H1			授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ホスピタリティレクチャーⅠ						必修選択	必修
担当教員	高木							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

業界の基礎知識、実務に必要なマナーやコミュニケーション能力、インターンシップや就職活動に向けた準備を体系的に学習し、実践的な力を養います。卒業生や業界で活躍する先輩の講話を通じて、現場のリアルな声を聞きながら自身のキャリアプランを考える機会も提供します。

《授業の到達目標》（全角196文字）

・ホスピタリティの理解と実践
・ホテル・ブライダル業界における実践方法・挨拶・身だしなみ・姿勢など
習得し、実践できるようになる。
・業界・キャリアの理解
・インターンシップ・就職活動への準備

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	レポート	出席	発言	発表		
配点(割合)	60	10	20	10		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

プリント

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	オリエンテーション	①授業の目的および採点方法 ②今後のスケジュール ③評価について
2	ホスピタリティ業界について	・ホスピタリティの定義と概念・具体的な事例(ホテル・ブライダル業界など)
3	ホスピタリティの実践	メイクアップアドバイス
4	見学会について	市内ホテル・ブライダル施設見学会について
5	業界理解	先輩講話(マルチ)
6	夏期インターンシップについて	心構え・準備
7	業界理解	先輩講話(ホテル)
8	業界理解	先輩講話(ブライダル)
9	春期インターンシップについて	心構え・準備
10	業界理解	先輩講話(人事)
11	業界理解	先輩講話(管理職)
12	総括	春期実習に向けて抱負発表

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ホスピタリティレクチャーⅡ						必修選択	必修
担当教員	高木かな子							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）
ホテル・ブライダル企業の経営者層、マネジメント層を中心に業界の第一級の実務経験者を講師として招聘し授業を展開する

《授業の到達目標》（全角196文字）
▼到達目標
国内の業界第一線で大成された特別講師の経験談やポリシー、最新の業界情報を生でお聞きする事で、ホスピタリティ産業人としての生き方や必要なスキル等について疑似体験し、スキル形成の一助とする

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）						
評価項目	筆記	出席	発言	レポート		
配点(割合)		10	20	70		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	オリエンテーション	授業計画や評価点、レポート提出時の注意点など
2	未定	調整中
3	未定	調整中
4	未定	調整中
5	未定	調整中
6	未定	調整中
7	未定	調整中
8	未定	調整中
9	未定	調整中
10	未定	調整中
11	未定	調整中
12	未定	調整中

《テキスト》（全角112文字）
なし

《参考図書》（全角196文字）
必要に応じて別途指示

《授業時間外学習》（全角168文字）
毎受講後のレポート作成を要する。提出期限は原則として受講5日後とし、期限後の提出原則不可
火曜開講⇒翌月曜
木曜開講⇒翌水曜
金曜開講⇒翌木曜

《備考》（全角84文字）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・ 実習 ・実技		
授業科目名	R&BサービスオペレーションⅠ						必修選択	必修
担当教員	江頭 明日花							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

料飲関連の接客、料理、飲料など基礎知識と、料飲サービスに携わるのに必要な知識を備えさせることを目的とする。

《授業の到達目標》（全角196文字）

接客における所作、言葉遣い、身嗜みの重要性を理解・実践させた上で接客の現場で通用するサービスの知識・技術の向上を目標とする。
また、夏期企業実習にむけ基礎実務の技術習得を目標とする。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	実技			
配点(割合)	50点	10点	40点			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業導入、接客の基本	授業内容・レストランの概要説明、教室内の規定説明基本姿勢(立ち方、歩き方、身だしなみ、挨拶)指導
2	お出迎え～トレイの扱い方(練習)	トレイの持ち方、グラスの取り扱い方
3	お出迎え～お冷の提供(練習)	お冷提供の仕方、トレイの持ち方、グラスの取り扱い方
4	トレイサービス・サーバーの使い方(練習)	お冷提供の仕方、トレイの持ち方、グラスの取り扱い方、お出迎え～お冷提供～トレイを使ったコーヒーor紅茶、ジュースの提供～サーバーを使ったパンの提供
5	コンチネンタルブレイクファーストの提供(テスト)	お冷提供の仕方、トレイの持ち方、グラスの取り扱い方、お出迎え～お冷提供～トレイを使ったコーヒーor紅茶、ジュースの提供～サーバーを使ったパンの提供
6	プレートサービス(練習)	10インチのプレートサービス 片手2枚持ち・3枚持ちの指導
7	アメリカンブレイクファーストの提供(テスト)	お冷提供の仕方、トレイの持ち方、グラスの取り扱い方、お出迎え～トレイを使ったコーヒーor紅茶、ジュースの提供～サーバーでのパン提供～卵料理のプレートサービス
8	メインプレートのパッシング～リセット	10インチプレートのパッシング、お見送り、トレイを使ったテーブルパッシング、テーブルリセット
9	メインプレートのパッシング～リセット	10インチプレートのパッシング、お見送り、トレイを使ったテーブルパッシング、テーブルリセット
10	レストラン・宴会での飲料・什器備品について	レストラン・宴会で提供するビバレッジならびに什器備品について説明
11	レストランの営業	レストラン・宴会で提供する飲料・什器備品について(単語テスト)宮崎辰さんのVTRを鑑賞、感想文提出。前期試験範囲 説明、夏期企業実習について
12	期末試験	

《テキスト》（全角112文字）

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1	H1			授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	R&BサービスオペレーションⅡ						必修選択	必修
担当教員	江頭 明日花							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

料飲関連の接客、料理、飲料など基礎知識と、料飲サービスに携わるのに必要な知識を備えさせることを目的とする。

《授業の到達目標》（全角196文字）

接客における所作、言葉遣い、身嗜みの重要性を理解・実践させた上で接客の現場で通用するサービスの知識・技術の向上を目標とする。
また、春期企業実習にむけ基礎実務の技術習得を目標とする。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	実技			
配点(割合)	50	10	40			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《授業計画》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	西洋料理テーブルマナー（練習）	後期授業内容の説明 サーバーを用いた、様々なサービスの仕方のトレーニング
2	西洋料理テーブルマナー（テスト）	サーバーを用いた、様々なサービスの仕方の実技試験
3	料理について（講義）	料理の提供の仕方と皿の下げ方のトレーニング （2枚持ち、3枚持ち）
4	料理について（テスト）	料理の提供の仕方と皿の下げ方の実技試験 （2枚持ち、3枚持ち）
5	オーダーテイクの仕方（解説・練習）	時間帯別の料理内容とオーダーテイクの解説・練習
6	オーダーテイクの仕方（テスト）	時間帯別の料理内容とオーダーテイクのテスト
7	昼食のサービス実技	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで解説・練習（8名ゲストvs 2名スタッフ）
8	昼食のサービス実技	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで解説・練習（8名ゲストvs 2名スタッフ）
9	昼食のサービス実技	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで解説・練習（8名ゲストvs 2名スタッフ）
10	昼食のサービス実技	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで解説・練習（8名ゲストvs 2名スタッフ）
11	まとめ	後期試験範囲 説明
12	期末試験	

《テキスト》（全角112文字）

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2	H2			授業の方法	講義・演習・実験 実習 ・実技		
授業科目名	R&BサービスオペレーションⅢ						必修選択	必修
担当教員	江頭明日花							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)
料飲部門全般に関する知識とサービス技術の習得を目的とする。

《授業の到達目標》 (全角196文字)
料飲部門全般に関する知識とサービス技術の習得を目的とする。 国家資格・料飲接客サービス技能士3級合格にむけ、必要な知識、基本技術の習得を目標とする。

《成績評価の方法・基準》				(全角224文字)		
評価項目	筆記	出席	実技			
配点 (割合)	50	10	40			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入 日本料理/中国料理サービス技法	授業内容の説明、レストランサービス技能士検定の説明 日本料理の知識とサービスの仕方 中国料理の知識とサービスの仕方
2	HRS実技試験のサービス (練習)	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで (7分) のサービス
3	HRS実技試験のサービス (練習)	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで (7分) のサービス
4	HRS実技試験のサービス (練習)	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで (7分) のサービス
5	HRS実技試験のサービス (試験)	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで (7分) のサービス
6	HRS実技試験のサービス (試験)	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで (7分) のサービス
7	HRS実技試験のサービス (試験)	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで (7分) のサービス
8	HRSコンクールについて	ゲストへのワゴンサービスで、オレンジのカービングとカクテル作成・クレープフランベの実演
9	カクテルの作成	カクテルの種類と作成方法を理解させる
10	カクテルの作成	シェイカーを使つての実演をする
11	カクテルの作成	シェイカーを使つての実演をする (実技テスト)
12	まとめ	前期授業のまとめ

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2	H2			授業の方法	講義・演習・実験 実習 ・実技		
授業科目名	R&BサービスオペレーションⅣ						必修選択	必修
担当教員	江頭 明日花							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

料飲部門全般に関する知識とサービス技術の習得を目的とする。

《授業の到達目標》（全角196文字）

料飲部門全般に関する知識とサービス技術の習得を目的とする。
国家資格・料飲接客サービス技能士3級合格にむけ、必要な知識、基本技術の習得を目標とする。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	実技			
配点 (割合)	50	10	40			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

《授業計画》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	HRS実技試験のサービス	案内・着席・メニュー提示・水の提供・オーダーテイク～退店・リセットまでを7分でサービスできるようになる。
2	HRS実技試験のサービス	案内・着席・メニュー提示・水の提供・オーダーテイク～退店・リセットまでを7分でサービスできるようになる。
3	HRS実技試験のサービス	案内・着席・メニュー提示・水の提供・オーダーテイク～退店・リセットまでを7分でサービスできるようになる。
4	HRS実技試験のサービス	案内・着席・メニュー提示・水の提供・オーダーテイク～退店・リセットまでを7分でサービスできるようになる。
5	HRS実技試験のサービス	案内・着席・メニュー提示・水の提供・オーダーテイク～退店・リセットまでを7分でサービスできるようになる。
6	カクテルの種類	ベースのスピリッツ等のレシピを理解する
7	カクテルの試飲	ゲストの前で実際に造り評価を受ける
8	カクテルの試飲	ゲストの前で実際に造り評価を受ける
9	日本料理のサービス	日本料理の食事作法を通じて、ゲスト視点でのサービス方法を学ぶ。
10	日本料理のサービス	日本料理の会席料理サービス、立ち居振る舞いを学ぶ
11	日本料理のサービス	日本料理の会席料理サービス、立ち居振る舞いを学ぶ
12	まとめ・期末試験	前期・後期の内容を振り返り

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科 2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1 年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	料理概論						必修 選択	必修
担当教員	山片 良 (専門調理師)		杉江洋 (調理師)		節句田 真一 (専門調理師)		山木 健太郎 (製菓技術者)	
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容			調理現場における勤務経験等			

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

ホテル、レストランの日本料理、西洋料理、中国料理、製菓製パンにおける料理、菓子、パンの作り方や献立構成の考え方を学ぶ。また、それぞれの分野における歴史や食文化も合わせて理解する。また、各料理のプレゼンテーション、サービスの仕方を学ぶ。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ①各料理、菓子、パンの作り方を理解する。
- ②献立構成の考え方を理解する。
- ③各料理、菓子、パンの歴史や食文化を理解する。
- ④各料理、菓子、パンのセールスポイントを知り、プレゼンテーションができる。
- ⑤ホテルにおける飲食部門の大切さを理解する。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	レシピ			
配点 (割合)	6 8	1 0	2 2			
評価基準	評価項目の合計が6 0 点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	日本の食文化を 会席料理を通して学ぶ	①日本の食文化（行事食やそれにまつわる料理） ②会席料理の流れと構成
2	だしについて学ぶ だしの活用法	①昆布、かつお節の種類 ②だしの引き方 ③様々なだしを使つての料理（椀物や煮物など）
3	造り、焼物を学ぶ	①造りの種類や手法、つけ醤油 ②焼物の種類
4	イタリア料理の前菜・ パスタを学ぶ	イタリア料理の代表的なアンティパスト
5	フランス料理のスープと 魚料理を学ぶ	フランス料理の代表的なスープ・魚料理
6	西洋料理の代表的な 肉料理を学ぶ	西洋料理の代表的な肉料理
7	中国料理の特徴 (中国料理)	① メニュー構成と医食同源 ② 調味料について ③ 宴席料理の流れを知り料理を理解する。
8	北京料理の特徴 (中国料理)	① 北京烤鴨 ② 葱焼海参 ③ 炸醬麵
9	広東料理特徴 (中国料理)	① XO醬扇貝 ② 清蒸活鮮魚 ③ 豉椒扒牛柳
10	基本の生地とクリーム	製菓の基本となる生地（ジェノワーズ・ショートペースト・バター生地・ シュー生地など）の製法と特徴、基本となるクリームの製法と特徴について
11	コース料理における デザートとパン	冷菓、氷菓の種類、特徴（材料、製法など）アントルメの 定義とコース料理におけるデザートやパンの種類を学ぶ
12	筆記試験	日本料理、西洋料理、中国料理、製菓の分野から出題

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	調理・製菓実習						必修選択	必修
担当教員	山片 良 (専門調理師)		杉江洋 (調理師)		節句田 真一 (専門調理師)	山木 健太郎 (製菓技術者)		
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		調理現場における勤務経験等				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

ホテル、レストランの日本料理、西洋料理、中国料理、製菓製パンにおける作り方や献立構成の考え方を学ぶ。さらに、それぞれの料理、製菓製パンの歴史や食文化も合わせて理解する。また、ホテル、レストランにおいて調理する事の難しさや、お客様に好まれる味を追求しなければならない事を理解する。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ①各調理方法を理解する。
- ②献立構成の考え方を理解する。
- ③各料理・製菓製パンの歴史や食文化を理解する。
- ④各料理のセールスポイントを知り、プレゼンテーションできる。
- ⑤ホテル・レストランにおける調理部門の大切さを理解する。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	レポート	実技		
配点 (割合)	22	55		23		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

筆記試験と実技試験を行い、両方の点数を合計して得点とする。

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	基本の技術	【製菓①】 基本の技術 絞り練習、 ジェノワーズデモ
2	基本の生地作り方	【製菓②】 基本の生地ジェノワーズを製造しデコレーションケーキを作る。
3	だしの取り方 ご飯の炊きかた	【日本①】 ・1番だしを引く ・椀物 ・ご飯 ・小鉢
4	いりこだしの引き方 出し巻き卵 煮物を学ぶ	【日本②】 ・豆腐と若布の味噌汁 ・出し巻き卵 ・肉じゃが
5	茶碗蒸しの作り方 鍋照り焼きの仕方を学ぶ	【日本③】 ・茶碗蒸し ・鶏の照り焼き ・牛きんぴら御飯
6	基本のソース・魚料理 ・サラダを学ぶ	【西洋料理①】 ・Salade de Pomme de terre ・Daurade poêlé sauce beurre blanc
7	スープ・肉料理を学ぶ	【西洋料理②】 ・Crème de maïs ・Bœuf sauté sauce Madère
8	イタリア料理を学ぶ	【西洋料理】1.Orichetti 2.Insalata mista 3.Orata al sale
9	四川料理を学ぶ	【中国料理①】 ・棒棒鶏 ・麻婆豆腐
10	上海料理を学ぶ	【中国料理②】 ・雪菜海鮮炒飯 ・香醋肉塊
11	点心を学ぶ	【中国料理③】 ・焼売 ・芝麻球 ・中国茶
12	筆記試験 実技試験	日本料理、西洋料理、中国料理、製菓の分野から出題 ※実技試験（くじを引いて、下記のいずれかを調理する） 【日本】にくじゃが【西洋】 Insalata mista【中国】 棒棒鶏

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	人事・開発概論 1						必修選択	必修
担当教員	牧 一郎							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

観光学の視点からホテル産業の現状を講義する。グローバル化に伴う人事雇用の変化と特徴を分析し、ホテル開業時の開発手順を人的資源に焦点を当てて解説する。さらに、入社後のキャリアプラン成長に資する知識を提供し、個人の成長評価に繋がる情報を滋養する。

《授業の到達目標》（全角196文字）

観光産業におけるホテル業の役割を理解し、この業界における人材の位置づけと雇用形態を把握する。また、ホテル業界における人材がどのようなキャリアパスを経て成長し、昇進していくのかを理解することを目的とする。さらに、業界の動向やグローバル化の影響についても考察する。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	小テスト			
配点(割合)	70	10	20			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業導入	授業目的並びにレポート作成の方法について具体的な指示を行う。評価は、提出されたレポートの内容と質に基づき厳格に行う。
2	観光業界	観光業界についての説明。ホスピタリティ産業の位置づけについての説明。
3	ホテル業界の現状	ホテル業における変遷と組織構造
4	ホテル業界の現状	グローバル化するホテルビジネス
5	ホテル業における人的資源	ホテル業界で求められる人材
6	ホテル人事	ホテル人事について
7	ホテル人事	人事のホテル業における特徴について
8	ホテル人事	ホテル業における人事評価について
9	ホテル人事	ホテル開業に伴う人材雇用について（人材ニーズの分析）
10	ホテル人事	ホテル開業に伴う人材雇用について（採用計画の立案）
11	総括	1回目から10回目までの総括並びに試験対策について
12	筆記試験	

《テキスト》（全角112文字）

「ホテル観光用語辞典」一般財団法人日本ホテル教育センター

《参考図書》（全角196文字）

講義中に適宜指示する。

《授業時間外学習（全角168文字）

事前学習としてホテル企業研究・クイズなどの30時間程度の学習を要する。事後学習としてレポート作成等で30時間、計60時間を学習時間とする。

《備考》（全角84文字）

授業の12回目に筆記試験を実施するのでノート等を整理しておくこと。

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科 2年コース プライダル専攻					開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義	演習・実験・実習・実技		
授業科目名	人事・開発概論Ⅱ							必修 選択	必修
担当教員	牧 一郎								
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり					

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

前期の講義を基礎として、後期ではホテル企業における人材の在り方を学ぶ。人的資本の価値とそのリスク、さらに人材育成のための企業内訓練制度について深く考察する。これに加え、訓練制度の経済的効果や株価への影響など、ホテルビジネスにおける「人材」に関する包括的な分析を行うことを目的とする。最終的には、これらの知識を実践に応用し、ホテル業界における競争力を高めるための戦略を構築する能力を養う。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

ホテル業における人材の意義および組織構造を理解することにより、自己のキャリアプラン作成のための戦略的アプローチを構築する。本講義では、ホテル業と人材の相互関係を深く考察し、自己のキャリア育成に繋げるための知識を涵養することを目的とする。さらに、ホテル業界における人材の役割とその影響を分析し、実践的なキャリア形成の手法を探究する。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	小テスト			
配点(割合)	70	10	20			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入	授業目的と授業ルールの明確化
2	人事	ホテル企業における人的価値の創出
3	人事	組織における人的資源の価値評価とそのリスク
4	人事	人事採用の現状における動向と課題分析
5	人事	人事採用の事例分析：成功要因と課題の探求
6	人事	人材資源担保のための企業内訓練制度の手法と価値について
7	人事	人事資源担保のための企業内訓練制度の効果についての検証
8	ホテル開発	ホテル開発のプロセス（企画・建設・不動産開発・都市計画）
9	ホテル開発	ホテル開発のプロセス（財務計画・PM・運営戦略）
10	ホテル開発	ホテル開業に伴う人材雇用について（採用計画の立案）
11	総括	1回目から10回目までの総括並びに試験対策について
12	筆記試験	

《テキスト》 (全角112文字)

「ホテル観光用語辞典」一般財団法人日本ホテル教育センター

《参考図書》 (全角196文字)

講義中に適宜指示する。

《授業時間外学習》 (全角168文字)

事前学習として、ホテル業界に関する企業研究およびクイズ形式の学習を実施し、約30時間を要する。事後学習として、レポート作成などの課題に取り組み、30時間を要する予定である。合計で60時間を学習時間とする。

《備考》 (全角84文字)

授業の12回目に筆記試験を実施するのでノート等を整理しておくこと。

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2	H2			授業の方法	(講義)・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	マーケティング基礎						必修 選択	必修
担当教員	高橋信行							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

事業とは何か？事業者の役割・社会的責任とは？事業におけるマーケティングの役割とは？事業の成果である収益とは？といった事業の全体像を基礎的に捉えつつ、事業成功に欠かせない手段としてのマーケティングの役割と考え方を学びます。実際にホテルに出向き、事業計画立案に欠かせないSWOT分析の演習も行います。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

この授業を通じて「経営目線」の入り口とし、その延長線上で後期授業のホテルブライダル経営分析に繋げていきます。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	発表	発言	課題	
配点 (割合)		10	20	30	40	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

13歳からのMBA (中川功一著)

《参考図書》 (全角196文字)

「マーケティングを学んだけどどう使えばいいかわからない人へ」日本実業出版社 西口一希 著

《授業時間外学習》 (全角168文字)

授業前後に計2時間程度の予習復習を要す。
授業範囲については事前に読み込んでくること。

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	ビジネスって何だろう	売上、費用、利益と企業の追求すべきもの、組織の力で乗り越える！資金を集める方法など
2	新しいビジネスを作ろう	社会の課題や人のお悩み解決を実現するアイデアが事業や商品創りの源になることを知ろう
3	買ってもらえる仕組みを作ろう (マーケティング) ①	事業や商品が出来たらどこで、誰に、いくらで、どうやって売るかを考えよう
4	買ってもらえる仕組みを作ろう (マーケティング) ②	事業や商品が出来たらどこで、誰に、いくらで、どうやって売るかを考えよう
5	お金の流れと使い方を知ろう	お金の出入りや管理の仕方、経営計画、使い方のルール、売上や費用の構造、収支改善、支出とリターン
6	たくさんの仲間と協力しよう	仲間と連携する強みと留意点を考えよう
7	論理的に考えよう①	ロジカルシンキングのこつを知り問題・課題の整理と解決主題を見つけ出す達人になろう 調べる・まとめる・議論する
8	論理的に考えよう②	ロジカルシンキングのこつを知り問題・課題の整理と解決主題を見つけ出す達人になろう 調べる・まとめる・議論する (SWOT分析)
9	論理的に考えよう③	ロジカルシンキングのこつを知り問題・課題の整理と解決主題を見つけ出す達人になろう 調べる・まとめる・議論する (クロスSWOT)
10	頼れるリーダーになろう	リーダーの人物像とは？必要なスキルとは？自分がリーダーになった時、どんなことに注意して進めればよいのかを学ぼう
11	まとめ	授業の振り返り
12	期末試験	

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ホテルプライダル経営分析						必修選択	必修
担当教員	高橋信行							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・プライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

従来のサービス、笑顔、おもてなしのスキルだけでなく、作業性や収益効率、マーケティング的視点に立った売れる商品作り、ブランド構築に直結するUSP創り、やる気に繋がる人事制度など多岐に渡る視点がこれからの人材には必要であり、それらの知見をもって投資家に対する説明責任を持つのだという事をホテル立て直しに携わる主人公の活躍を小説仕立てに分かり易く描くテキストを使い、随所に補足を入れながら学んでいく。

《授業の到達目標》（全角196文字）

- ・ホテルマネジメントとして押さえておくべき視座の育成
- ・実際のホテルにおける月次業績会議への陪席を通じて、オペレーターとして投資家への説明責任と必要知見を疑似体験することでマネジメントの責任や必要知見を理解する

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	発言			
配点(割合)	60	10	30			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	第一章プロローグ 赤字とは何か？	プロジェクトマネジメントと赤字の意味を知る
2	第2章 腐りやすい在庫	RevPAR極大化に欠かせないダイナミックプライシングの考え方を知る
3	第3章 お客様は神様とは限らない	レピュテーションマネジメントと価格やブランド構築の関係と重要性を学ぶ
4	第4章 立ち入り禁止の向こう側	グローバルホテルチェーンにおける管理会計基準のユニフォームシステムの概要と目的、効用を理解する
5	第5章 数字を分解せよ フォर्मラ推定	フォर्मラ推定とは何か？ビジネスで計画を練る際に前提条件を決めて推定する事の重要性と知っておくべき知識をつかもう
6	第6章 営業予算の使い方	売れるための仕組みづくりはどのように行うのか？レピュテーションをマーケティングにどう活用するか等、実践的マーケティング思考を理解する
7	第7章 ホテルが客を動かせ	リノベーション計画と行動経済学について学ぼう
8	第8章 リスクを知らないリスク	リスクを知らないリスクとは何か、運営に付きまとうリスクについて実例に基づき学んでいく
9	第9章 タイムバリューを理解せよ	現在価値、事業価値試算という考え方を理解する
10	第10章・第11章 不動産屋の悪知恵・エピソード	会議における投資家目線やオペレーターとしての総支配人・部門長の説明内容を目の当たりにする事で
11	作者に訊く	筆者沢柳知彦様とOnlineを繋いでの解説と講話
12	期末試験	

《テキスト》（全角112文字）

もてなしだけじゃもう食えない

《参考図書》（全角196文字）

必要に応じて指示

《授業時間外学習》（全角168文字）

授業前に次回授業取り扱い章節の事前読み込みを前提とする

《備考》（全角84文字）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス					授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	食文化概論						必修選択	必修
担当教員	萩尾 香							
実務経験のある教員による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

- ① 様々な国籍・文化を持つゲストの生活・文化・習慣等を理解することがゲストのニーズにつながることを踏まえ、主に食文化の違いを通してゲストへの理解を深めることの重要性を学ぶ。
- ② 西洋料理の歴史の概要を学び、現代の西洋料理がどのような背景で発展していったかを理解する。
- ③ ゲストへのおもてなしの一環として、料理を含めた母国文化に対する理解の重要性を意識する。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ① ユダヤ教、キリスト教、イスラム教、仏教、神道の概要（成立、歴史、教義、タブー、習慣）が理解できる。
- ② 宗教によって食のタブーが大きく異なることが理解できる。
- ③ 西洋料理の歴史の概要が理解できる。
- ④ 日本料理の特徴の概要が理解できる。
- ⑤ 授業に集中してまじめに取り組める。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	発言	プリント	小テスト	
配点(割合)	50	10	8	10	22	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

プリント資料

《参考図書》 (全角196文字)

関連DVD動画
関連番組

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	(導入授業) 1. ユダヤ教徒の食生活 (1)	①授業の方法および目的 ②世界の宗教人口 ③ユダヤ教とユダヤ人 ④ユダヤ教の特徴
2	1. ユダヤ教徒の食生活 (2)	①ユダヤ教の戒律 ②ユダヤ教の歴史 ③キリスト教との比較 (イエスの教え、ユダヤ教との違い) ④世界宗教と民族宗教
3	2. キリスト教について	①キリスト教の分類 ②キリスト教と西洋の食文化 ③キリスト教における食のタブー
4	3. イスラム教について (1)	①イスラム教とは ②イスラム教の戒律
5	3. イスラム教について (2)	①イスラム教徒の生活 (ビデオ) ②イスラム教徒の食生活
6	4. 西洋料理の歴史 (1)	①古代～中世～フランス革命まで
7	4. 西洋料理の歴史 (2)	②近世～エスコフィエ～ヌーベルキュイジーヌまで ③ミシュランガイド
8	4. 西洋料理の歴史 (3)	①現代のフランス料理 ②フランス料理史の総括
9	5. 仏教、その他の宗教	①仏教とは ②釈迦について ③仏教の戒律 ④その他の宗教
10	6. 神道について	①神道とは ②神道の食物のタブー ③日本の宗教的儀式
11	7. 日本料理の特徴 まとめ	①料理としての特徴と背景 ②提供方法、食べ方 ②アンケート、期末試験について
12	期末筆記試験	期末筆記試験

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1 年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	食品衛生学						必修 選択	必修
担当教員	小森 祐子							
実務経験のある教員 による授業科目		実務経験の内容						

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

飲食を提供する者として「食の安心・安全」の為に必要な食品衛生の基本的知識を学ぶ。
HACCP衛生管理システムの意義を学び、サービスにおけるHACCPを考える。
個人衛生から洗浄消毒の具体的方法、食中毒の発生状況、細菌性食中毒公衆衛生の特徴や対策方法などを中心に学ぶ。
食品の栄養や特徴について学ぶ。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- 1) 安全な食の提供をする責任があることを理解する。
- 2) 危害の原因を理解し、各事象に応じた対策が考えられるようになる。
- 3) 授業に意欲的に取り組み、ノートをとる習慣を身に付ける。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	小テスト	レポート		
配点 (割合)	70	9	15	6		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

西洋料理 料飲接客サービス技法
一社) 日本ホテルレストランサービス技能協会監修
配布プリント

《参考図書》 (全角196文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

11回の授業の中で小テスト5回実施（3点×5回）
2回のレポート提出を行う。（3点×2回）

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	公衆衛生、食品衛生の目的、HACCP導入の動向 個人衛生について	・公衆衛生、食品衛生の意義 ・HACCPシステムの導入について ・個人衛生の意義
2	食品について	・食品の特性について ・食物アレルギーについて
3	食品と微生物 食品の腐敗について	・微生物の種類 ・微生物の増殖条件 ・食品の腐敗
4	食品の保存 洗浄・殺菌法1	・食品の保存方法 ・洗浄、物理的殺菌方法
5	殺菌法2 食中毒①	・化学的殺菌方法 ・食中毒の分類と発生状況
6	食中毒②	・細菌性食中毒について
7	食中毒③	・細菌性食中毒について ・ウイルス性食中毒について ・予防3原則
8	食中毒④	・自然毒食中毒 ・化学性食中毒 ・寄生虫による食中毒
9	異物混入	・飲食物の異物混入事件とその予防法 ・衛生動物の駆除
10	経口感染症	・感染症、経口感染症とは ・経口感染症について
11	食品添加物 食品表示	・食品の表示ルールと実際 ・サービスマンにとっての食品衛生のまとめ
12	筆記試験	1回～11回目の試験範囲で筆記試験

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W2	H2			授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ビバレッジ論Ⅰ						必修 選択	必修
担当教員	早川 智雄		萩尾 香					
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

①飲料に関する知識を体系化する。 ②ホテル・ブライダル業・飲食業に必要な基礎的知識を習得する。
--

《授業の到達目標》 (全角196文字)

①飲料に関する知識・サービス技術を総合的に習得する。 ②HRS学科試験の飲料部門に対応できる知識を習得する。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	レポート			合計
配点 (割合)	50	10	40			100
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

プリント配布

《参考図書》 (全角196文字)

--

《授業時間外学習》 (全角168文字)

--

《備考》 (全角84文字)

--

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	飲料概論 水	・ビバレッジを学ぶことの意義 ・水の基礎知識・ミネラルウォーターとは ・用途に合わせた水の使い方
2	コーヒー	・コーヒーの基礎知識（歴史・栽培・生産） ・豆の種類と味
3	茶類総論・紅茶	・茶の歴史 ・茶類全般の知識
4	茶類総論	・茶類全般の知識（不発酵、半発酵、強発酵、後発酵）
5	日本茶	・日本茶の淹れ方
6	ビール	・原料と製法 ・ビールと発泡酒
7	ウイスキー	・原料、製法と種類 ・飲み方、テイスティング
8	ブランデー	・原料、製法と種類 ・飲み方、テイスティング
9	スピリッツ	・ジンとウォッカ ・飲み方、テイスティング
10	スピリッツ	・ラムとテキーラ ・飲み方、テイスティング
11	リキュール	・リキュールの種類 ・カクテルの試作
12	まとめ・筆記試験	

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2	H2			授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	HRS試験対策 I						必修選択	必修
担当教員	江頭明日花							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

料飲関連の接客、料理、飲料など基礎知識と、料飲サービスに携るに必要な食品・公衆・安全衛生の知識を説明できることを目的とする

《授業の到達目標》（全角196文字）

料飲関連に携るに必要な知識と、国家資格 料飲接客サービス技能士3級の学科試験を合格し、顧客を満足させられるスタッフになることを目標とする。

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	小テスト	プリント		
配点(割合)	50点	10点	20点	20点		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

- ① 西洋料理料飲接客サービス技法
- ② プリント（HRS3級筆記問題）

《参考図書》（全角196文字）

--

《授業時間外学習》（全角168文字）

--

《備考》（全角84文字）

--

《授業計画》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業導入 基礎食品	3級レストランサービス技能士について 6つの基礎食品
2	西洋料理の食材①	食品の分類別特性 料理別の食材（前菜・スープ）
3	西洋料理の食材②	魚介類・家畜類・野菜類の食材
4	西洋料理の食材③	パスタ類・チーズ類・デザート
5	西洋料理の調理法 西洋料理のメニュー構成	一般的な西洋料理の調理法を学ぶ メニューの歴史・メニュー作成
6	宴会・レストランサービス①	レストランサービス方式 スタッフの組織・客席案内・注文
7	宴会・レストランサービス②	テーブルサービス・事故対応・予約・メニュー管理・救護方法
8	宴会・レストランサービス③	宴会の種類・セッティング プロトコール
9	宴会・レストランサービス④	サービスマナー・ワゴンサービス
10	飲料の種類及び特徴①	ワイン・ビール
11	飲料の種類及び特徴②	スピリッツ・リキュール 日本酒・焼酎・コーヒー・紅茶・ミネラルウォーター
12	まとめ・実技試験（2次試験）に向けて	筆記試験総括、前期試験範囲、実技試験の説明

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ブライダル総論Ⅰ						必修 選択	選択必修
担当教員	高木 かな子							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

- ・ブライダルコーディネーター検定3級の取得を目指す
- ・結婚式に関する基礎知識を学び、実務に役立つスキルを習得する
- ・実践を通じて接客やプランニング能力を身につける

《テキスト》（全角112文字）

ブライダルコーディネーターテキストスタンダード

《参考図書》（全角196文字）

《授業の到達目標》（全角196文字）

- ・婚礼及び一般常識を学び、ブライダルで活躍する為の技術習得
- ・後期での、ブライダルコーディネーター技能検定3級合格

《授業時間外学習》（全角168文字）

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	小テスト			
配点 (割合)	50	10	20			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《備考》（全角84文字）

《年間の授業計画(授業の回数やスケジュール)》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業導入	オリエンテーション・検定について
2	日本の結婚式	①定義②歴史と文化
3	欧米の結婚式①	キリスト教式について
4	欧米の結婚式②	その他挙式について
5	お見合い	お見合い～婚約について
6	結納	結納の決まりごと(関東、関西) 服装について
7	披露宴	披露宴について
8	二次会	二次会について
9	海外ウェディング①	海外ウェディングについて
10	海外ウェディング②	校外授業
11	まとめ	歴史・挙式について
12	前期試験	

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1	H1			授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ブライダル総論Ⅱ						必修 選択	選択必修
担当教員	高木かな子							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

- ・ブライダルコーディネーター検定3級の取得を目指す
- ・結婚式に関する基礎知識を学び、実務に役立つスキルを習得する
- ・実践を通じて接客やプランニング能力を身につける

《授業の到達目標》（全角196文字）

- ・婚礼及び一般常識を学び、ブライダルで活躍する為の技術習得
- ・後期での、ブライダルコーディネータ技能検定3級合格

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	レポート	小テスト		
配点 (割合)	50	10	20	20		
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

ブライダルコーディネーターテキストスタンダード

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

《年間の授業計画(授業の回数やスケジュール)》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業導入	打合せ業務について
2	打合せ業務について①	成約～初回打合せまで(スケジュール)
3	打合せ業務について②	プランニング・コーディネートについて
4	打合せ業務について③	ペーパーアイテム・引出物について
5	打合せ業務について④	写真・映像について
6	打合せ業務について⑤	料理について
7	打合せ業務について⑥	料飲サービスについて
8	当日業務について	結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割
9	ブライダルコーディネータ 技能検定 対策講座	模擬テスト・解説
10	ブライダルコーディネータ 技能検定 対策講座	模擬テスト・解説
11	ブライダルコーディネータ 技能検定 対策講座	模擬テスト・解説
12	後期試験	

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・ 実習 ・実技		
授業科目名	ブライダルプレゼンテーションⅠ						必修 選択	選択必修
担当教員	小牧千穂							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

色彩の基礎知識・配色を理解し、色彩検定3級を目指す

《授業の到達目標》（全角196文字）

色彩検定3級合格
応用配色

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	実技	出席	プリント			
配点 (割合)	80	10	10			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

色彩検定3級テキスト

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	色の並び	色相・トーン・コラージュ
2	色の一覧	一覧作成・コラージュ
3	色の働き・表示	色の三属性・分類 生活の中での色・色の役割・伝達のシステム
4	PCCS・色名	明度・彩度・トーン PCCS・システムの理解・応用 色彩調和配色
5	配色	色相配色 色相を手がかりにした配色
6	配色	色相配色 配色応用
7	配色	トーン配色 トーンを手掛かりにした配色
8	配色	トーン配色 配色応用
9	色彩と構成・光と色	色彩効果 光とは・電磁波・光の性質と色
10	眼のしくみ・光源・混色	網膜・視細胞・照明・混色
11	色彩心理	色の心理的效果・連想・象徴
12	対比同化 色の知覚的効果	色の視覚効果・対比・同化

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験・ 実習 ・実技		
授業科目名	ブライダルプレゼンテーションⅡ						必修 選択	選択必修
担当教員	小牧千穂							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

色彩検定3級を目指す
パーソナルカラーの知識を深める

《授業の到達目標》（全角196文字）

色彩検定3級合格
応用配色

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	実技	出席			提出物	
配点 (割合)	80	10			10	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）

色彩検定3級テキスト

《参考図書》（全角196文字）

はじめてのパーソナルカラーテキスト
役に立つパーソナルカラーテキスト

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	色と生活	ファッション 生活の中での色ファッションカラー
2	配色ポイント	インテリア 生活の中での色インテリアカラー
3	色彩検定3級対策	試験対策
4	ドレスカラーコーディネート	ドレスをコーディネートする
5	ブライダルボード	実際の色・素材などを使用してブライダルプレゼンボードを作成
6	ブライダルボード	
7	ブライダルボード	
8	パーソナルカラー	色の基礎・パーソナルカラーとは
9	パーソナルカラー	アンダートーン・4シーズンシステム
10	パーソナルカラー	各シーズン特徴 タイプ別の肌・髪・眼の特徴
11	パーソナルカラー	カラー診断 ドレーピング実習・手順
12	パーソナルカラー	カラー診断 ドレーピング実習・手順

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験 実習 ・実技		
授業科目名	ブライダルセールスⅠ						必修 選択	選択必修
担当教員	高木 かな子							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

本授業では、ブライダル業界におけるセールスの役割を理解し、実践的な営業スキルを習得することを目的とする。顧客ニーズの把握から提案・契約までのプロセスを学び、最終的には現場で即戦力となる人材の育成を目指す。

《テキスト》 (全角112文字)

ブライダルプランナーテキスト
ブライダル業界就活ブック
プリント

《参考図書》 (全角196文字)

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ① ブライダル業界におけるセールスの役割と流れを理解する
- ② 顧客のニーズを把握し、最適な提案ができる
- ③ 営業トーク・プレゼンテーション・クロージングスキルを習得する
- ④ マーケティング視点を持ち、営業活動に活かせる
- ⑤ 実践的な営業力を身につけ、自己成長の習慣を確立する

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	筆記	出席	レポート			
配点 (割合)	50	10	40			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	ブライダルセールス業務	オリエンテーション 授業スケジュール 評価方法
2	ブライダルセールス業務	ブライダル業界の基礎知識
3	ブライダルセールス業務	ブライダル業界の職種・就職
4	ブライダルセールス業務	ブライダル商品・サービスの知識
5	ブライダルセールス業務	ブライダル接客(マナー・エチケット)
6	ブライダルセールス業務	校外実習①
7	ブライダルセールス業務	
8	ブライダルセールス業務	新規接客の構成
9	ブライダルセールス業務	校外実習③
10	ブライダルセールス業務	
11	総括	前期まとめ
12	筆記試験	

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1	H1			授業の方法	講義・演習・実験・ 実習 ・実技		
授業科目名	ブライダルセールスⅡ						必修選択	選択必修
担当教員	高木かな子							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）

本授業では、ブライダル業界におけるセールスの役割を理解し、実践的な営業スキルを習得することを目的とする。顧客ニーズの把握から提案・契約までのプロセスを学び、最終的には現場で即戦力となる人材の育成を目指す。

《テキスト》（全角112文字）

ブライダルプランナーテキスト
ブライダル業界就活ブック
プリント

《参考図書》（全角196文字）

《授業の到達目標》（全角196文字）

- ① ブライダル業界におけるセールスの役割と流れを理解する
- ② 顧客のニーズを把握し、最適な提案ができる
- ③ 営業トーク・プレゼンテーション・クロージングスキルを習得する
- ④ マーケティング視点を持ち、営業活動に活かせる
- ⑤ 実践的な営業力を身につけ、自己成長の習慣を確立する

《授業時間外学習》（全角168文字）

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	レポート			
配点 (割合)	50	10	40			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《備考》（全角84文字）

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	ブライダルセールス業務	オリエンテーション 授業スケジュール 評価方法
2	ブライダルセールス業務	営業トークとプレゼンテーション技術①
3	ブライダルセールス業務	営業トークとプレゼンテーション技術②
4	ブライダルセールス業務	営業トークとプレゼンテーション技術③
5	ブライダルセールス業務	営業トークとプレゼンテーション技術④
6	ブライダルセールス業務	シミュレーション(顧客対応実践)
7	校外授業	ブライダルフェア体験
8	校外授業	新規接客体験
9	ブライダルセールス業務	ブライダルセールスにおける契約の進め方
10	ブライダルセールス業務	ブライダルセールスにおける契約の進め方
11	ブライダルセールス業務	まとめ
12	実技テスト	新規接客

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1	H1			授業の方法	講義・演習・実験 実習 ・実技		
授業科目名	ブライダルドレス						必修選択	選択必修
担当教員	高木かな子							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）
ブライダルドレスに関する基本的な知識から、実際の現場で活用できる実務スキルまでを学ぶことを目的としています。ドレスのデザインや素材、トレンドについて学び、実際のフィッティングや顧客対応を体験します。

《授業の到達目標》（全角196文字）
・ブライダル衣装の基礎知識(歴史・種類・特徴)を理解する
・洋装・和装それぞれのスタイリングやトレンドを学ぶ
・実践的なコーディネート提案ができるようになる

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）						
評価項目	筆記	出席	レポート			
配点(割合)	50	10	40			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）
プリント

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》			
週	テーマ（全角22文字）	学習内容など	（全角78文字）
1	授業導入	オリエンテーション (①授業の目的及び採点方法 ②今後のスケジュール ③評価について) ドレスコーディネーター実務	
2	衣装の歴史・文化	ブライダル衣装(洋装・和装)の歴史と役割・文化や時代による変化	
3	新婦衣装の特徴①	・シルエット(Aライン・プリンセスライン・マーメイドなど) ・素材(シルク・チュール・レースなど)	
4	新婦衣装の特徴②	・カラー・デザイン・トレンド ・有名ブランドとその特徴	
5	小物の特徴	・ティアラ・ヘッドドレス・ベールの役割 ・靴・グローブ・ジュエリーの組み合わせ☑	
6	ブライダルフラワー	・ブーケの種類(カスケード・ラウンドなど) ・ドレス・和装との相性 ・会場装花と衣装のバランス	
7	新郎衣装の特徴	・メンズ衣装の種類(モーニング・フロックコートなど) ・新郎の衣装選びのポイント	
8	和装の歴史・特徴①	・和装の基本(白無垢・色打掛・引き振袖) ・和装の歴史と意味	
9	和装の特徴②	・新郎の和装(紋付袴など) ・和装のトレンドとコーディネート	
10	校外授業	和婚会場見学	
11	まとめ	①～⑩のまとめ	
12	後期期末試験		

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W1	H1			授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ブライダルドレス						必修選択	必修
担当教員	高木かな子							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）
 ブライダルドレスに関する基本的な知識から、実際の現場で活用できる実務スキルまでを学ぶことを目的としています。ドレスのデザインや素材、トレンドについて学び、実際のフィッティングや顧客対応を体験します。

《授業の到達目標》（全角196文字）
 ・ブライダル衣装の基礎知識(歴史・種類・特徴)を理解する
 ・洋装・和装それぞれのスタイリングやトレンドを学ぶ
 ・実践的なコーディネート提案ができるようになる

《成績評価の方法・基準》（全角224文字）

評価項目	筆記	出席	レポート			
配点(割合)	50	10	40			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》（全角112文字）
 プリント

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業導入	オリエンテーション (①授業の目的及び採点方法 ②今後のスケジュール ③評価について) ドレスコーディネーター実務
2	衣装の歴史・文化	ブライダル衣装(洋装・和装)の歴史と役割・文化や時代による変化
3	新婦衣装の特徴①	・シルエット(Aライン・プリンセスライン・マーメイドなど) ・素材(シルク・チュール・レースなど)
4	新婦衣装の特徴②	・カラー・デザイン・トレンド ・有名ブランドとその特徴
5	小物の特徴	・ティアラ・ヘッドドレス・ベールの役割 ・靴・グローブ・ジュエリーの組み合わせ☑
6	撮影について	・ティアラ・ヘッドドレス・ベールの役割 ・靴・グローブ・ジュエリーの組み合わせ☑
7	新郎衣装の特徴	・メンズ衣装の種類(モーニング・フロックコートなど) ・新郎の衣装選びのポイント
8	和装の歴史・特徴①	・和装の基本(白無垢・色打掛・引き振袖) ・和装の歴史と意味
9	和装の特徴②	・新郎の和装(紋付袴など) ・和装のトレンドとコーディネート
10	校外学習	衣装店見学
11	まとめ	①～⑩のまとめ
12	後期末試験	

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2	W2			授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ブライダルプランニング&音響Ⅰ						必修選択	選択必修
担当教員	高木かな子							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 （全角196文字）
・挙式実習室、ブライダル実習室を使用し、実際の挙式や披露宴の進行を理解する。 ・さまざまなテーマや設定に沿ってロールプレイングを行う。 ・リアルウェディングに向けて準備する

《授業の到達目標》 （全角196文字）
・挙式、披露宴の一連の流れを理解し、顧客の要望に沿ってさまざまな提案ができるようになる。 ・BGMが与える心理効果や空間演出効果を理解し、適切な音響オペレーションができるようになる。 ・後期に実施する学園祭で学生主体となりリアルウェディングをプランニングする。

《成績評価の方法・基準》				(全角224文字)		
評価項目	筆記	出席	実技			
配点 (割合)	40	10	50			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 （全角112文字）
プリント

《参考図書》 （全角196文字）

《授業時間外学習》 （全角168文字）

《備考》 （全角84文字）

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》		
週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業導入	科目説明 スケジュール確認 評価基準
2	プランニング	テーマ・に基づき挙式プランニング
3	プランニング	パーティスケジュール作成
4	プランニング	予算（見積）作成
5	プレゼンテーション	プランニング内容をプレゼンテーションする
6	映像・写真	映像演出効果・撮影ポイント
7	音響	シーンに合わせたBGMの効果
8	音響	音響操作
9	特別講師	司会業について
10	リアルウェディングの立案	中村祭に向けてプランニング
11	まとめ	リアルウェディングに向けて
12	実技試験	

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	2年次
開講クラス	W2	W2			授業の方法	講義・演習・実験・実習・実技		
授業科目名	ブライダルプランニング&音響Ⅱ						必修選択	選択必修
担当教員	高木							
実務経験のある教員による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 （全角196文字）
・挙式実習室、ブライダル実習室を使用し、実際の挙式や披露宴の進行を理解する。 ・さまざまなテーマや設定に沿ってロールプレイングを行う。 ・リアルウェディングに向けて準備する

《授業の到達目標》 （全角196文字）
・挙式、披露宴の一連の流れを理解し、顧客の要望に沿ってさまざまな提案ができるようになる。 ・BGMが与える心理効果や空間演出効果を理解し、適切な音響オペレーションができるようになる。 ・後期に実施する学園祭で学生主体となりリアルウェディングをプランニングする。

《成績評価の方法・基準》				(全角224文字)		
評価項目	実技	出席	プレゼン			
配点 (割合)	50	10	40			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 （全角112文字）
プリント

《参考図書》 （全角196文字）

《授業時間外学習》 （全角168文字）

《備考》 （全角84文字）

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》		
週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業導入	リアルウェディングに向けてオリエンテーション
2	プランニング	進行表作成(人前式)
3	プランニング	人前式シミュレーション
4	プランニング	進行表作成(パーティ)
5	プランニング	パーティシミュレーション
6	コーディネート	会場コーディネートプランニング
7	プランニング	予算策定
8	リハーサル	司会シミュレーション
9	リハーサル	音響照明シミュレーション
10	リハーサル	挙式リハーサル
11	リハーサル	挙式リハーサル
12	プレゼンテーション	中村祭(リアルウェディング)プレゼンテーション

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース ブライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2	H2			授業の方法	講義・演習・実験・ 実習 ・実技		
授業科目名	ブライダルフラワー						必修 選択	選択必修
担当教員	本多遼太郎							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》（全角196文字）
装花&装飾に関して「結婚式」をテーマにした授業。ブーケやテーブル装花からヘアアクセサリーまで、ブライダルに関わる花のすべてを網羅。最終回では授業の振り返りと実技として、ペルソナを設定してモデルに対してトータルコーディネート体験してもらう。

《授業の到達目標》（全角196文字）

評価項目	筆記	出席	実技			
配点 (割合)		10	90			
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	導入	授業の目的、目線合わせ、グループワーク等
2	空間装飾	空間装飾の考え方、グループワーク
3	アレンジメント	アレンジメント作成
4	ドレスとブーケの関係	ドレスからブーケのデザインの考え方
5	ブーケ制作	ブーケ作成
6	ワイヤリング	ワイヤリングの技法、フラワーアイテムの種類
7	小物、ヘッドパーツ作成	フラワーアイテム作成
8	チャペル	チャペルの装飾について
9	ウェルカムスペース	ウェルカムスペース装飾について
10	全体コーディネート	ペルソナを設定し、全体のデザイン構築
11	まとめ	まとめ
12	実技テスト	

《テキスト》（全角112文字）
プリント

《参考図書》（全角196文字）

《授業時間外学習》（全角168文字）

《備考》（全角84文字）

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	後期	開講年次	1年次
開講クラス	W1				授業の方法	講義・演習・実験 実習 ・実技		
授業科目名	国内企業実習 I						必修 選択	必修
担当教員	高木 かな子							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

福岡市内のホテル・ブライダル企業にて実習を行う。宿泊部、料飲部、宴会部、ブライダル補助など、様々な業種を経験し、ホテル・ブライダルスタッフの業務並びにホスピタリティ業界の状況を把握する。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

ホテル・ブライダルスタッフとしての資質や技術育成並びに業界全体の理解を促し、職業意識への向上に努める。
修得した情報を自分自身の就職活動へ活かす。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	実習評価	報告書	レポート		事後課題	
配点 (割合)	50	10	10		30	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

プリント配布
報告書、デイリーレポート配布

《参考図書》 (全角196文字)

インターンシップリテラシー

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	ガイダンス	実習の目的について
2	ガイダンス	履歴書の書き方指導
3	ガイダンス	面接指導
4	ガイダンス	実習についての注意事項
5	ガイダンス	報告書の書き方
6	ガイダンス	プレゼンテーションの実施方法
7	実習	実習開始（7月～9月までの6週間）
8	実習	福岡市内のホテル企業対象
9	実習	福岡市内のホテル企業対象
10	実習	ホテル企業（宿泊部ベル業務、料飲部レストランサービス業務）
11	実習	ホテル企業（宴会バンケットサービス業務）
12	報告会	実習の報告会をプレゼンテーション形式で実施する。

令和7年度 授業シラバス

中村国際ホテル専門学校

開講学科	ホスピタリティ学科2年コース プライダル専攻				開講学期	前期	開講年次	2年次
開講クラス	W2				授業の方法	講義・演習・実験 実習 ・実技		
授業科目名	国内企業実習Ⅱ						必修 選択	必修
担当教員	高木 かな子							
実務経験のある教員 による授業科目	○	実務経験の内容		ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				

《授業の内容（授業科目の概要）》 (全角196文字)

ホテル・ブライダルスタッフとしての資質や技術育成並びに業界全体の理解を促し、職業意識への向上に努める。また、2回目の企業実習のため就職希望先企業を対象をし、リクルーティングの一環として実施する。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

ホテル・ブライダルスタッフとしての資質や技術育成並びに業界全体の理解を促し、職業意識への向上に努める。

《成績評価の方法・基準》 (全角224文字)

評価項目	実習評価	報告書	レポート		事後課題	
配点 (割合)	50	10	10		30	
評価基準	評価項目の合計が60点以上を合格とする					

《テキスト》 (全角112文字)

プリント配布
報告書、デイリーレポート配布

《参考図書》 (全角196文字)

インターンシップリテラシー

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《年間の授業計画（授業の回数やスケジュール）》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	ガイダンス	実習の目的について
2	ガイダンス	履歴書の書き方指導
3	ガイダンス	面接指導
4	ガイダンス	実習についての注意事項
5	ガイダンス	報告書の書き方
6	ガイダンス	プレゼンテーションの実施方法
7	実習	実習開始（2月～3月までの8週間）
8	実習	全国のホテル企業対象
9	実習	全国のホテル企業対象
10	実習	ホテル企業（宿泊部ベル業務、料飲部レストランサービス業務）
11	実習	ホテル企業（宴会バンケットサービス業務）
12	報告会	実習の報告会をプレゼンテーション形式で実施する。